

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第61巻 秋季特別号 2019年10月

第62回秋季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：2019年10月24日(木)・25日(金)・26日(土)

会場：西日本総合展示場・北九州国際会議場

◆ 目 次 ◆

学術大会案内	5
大会長挨拶	7
交通のご案内・会場案内	8
スケジュール	14
参加者，発表者，座長の先生方へのご案内	18
プログラム 10月25日（金） A会場	24
B会場	25
C会場	30
E会場	31
ポスター会場	32
10月26日（土） A会場	46
B会場	47
C会場	47
D会場	48
E会場	48
F会場	49
ポスター会場	51
特別講演Ⅰ	69
特別講演Ⅱ	71
韓国歯周病学会（KAP）招待講演	73
教育講演Ⅰ	75
教育講演Ⅱ	77
シンポジウムⅠ	79
シンポジウムⅡ	83
シンポジウムⅢ	87
歯科衛生士シンポジウム	91
認定医・専門医教育講演	95
歯科衛生士教育講演	97
地域活動賞受賞講演	99
倫理委員会企画講演	101
市民公開講座	103
Sunstar Young Investigator Award 口演（ランチョンセミナー）	105
ランチョンセミナーⅠ，Ⅱ	107
ランチョンセミナーⅢ，Ⅳ，Ⅴ，Ⅵ	111
スイーツセミナー	117
ハンズオンセミナーⅠ，Ⅱ	119
一般演題口演	123
歯科衛生士口演	133
一般演題ポスター	135
臨床（認定医・専門医）ポスター	151
歯科衛生士症例ポスター	173
発表者・座長一覧	179
後援団体，協賛団体・企業，共催セミナー一覧	184
広告掲載一覧	185
展示企業一覧	186

第62回 秋季日本歯周病学会学術大会 プログラム

寿命100年時代を見据えた歯周病治療

大会長

九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野

中島 啓介

会期：2019年10月24日（木）、25日（金）、26日（土）
会場：西日本総合展示場
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1
TEL：093-541-5931
北九州国際会議場
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30
TEL：093-541-5931

後援：福岡県
北九州市
日本歯科医師会
日本歯科医学会
日本歯科衛生士会
日本歯学系学会協議会
福岡県歯科医師会
福岡県歯科衛生士会
福岡県歯科技工士会
北九州市歯科医師会
九州歯科大学同窓会

準備委員会：第62回秋季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長 臼井 通彦
九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野
〒803-8580 福岡県北九州市小倉北区真鶴2-6-1

運営事務局：第62回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社日本旅行内
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル5階
TEL：06-6342-0212 FAX：06-6342-0214
E-mail：jspf62@nta.co.jp

学術大会案内

会 期 場	2019年10月24日（木）、25日（金）、26日（土）	
	西日本総合展示場 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1 TEL：093-541-5931 北九州国際会議場 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30 TEL：093-541-5931	
10月24日（木）	各種委員会 理事会 認定医筆記試験 理事懇親会	11, 21AB, 21CD, 22, 31, 32AB, 32C, 33 会議室 C会場 C会場 リーガロイヤルホテル小倉
10月25日（金）	開会式 シンポジウムⅠ 韓国歯周病学会（KAP）招待講演 総会・評議員会・表彰式・受賞講演 Sunstar Young Investigator Award口演（ランチョンセミナー） 特別講演Ⅰ シンポジウムⅡ 一般演題口演1 一般演題口演2 一般演題口演3 教育講演Ⅰ 一般演題口演4 歯科衛生士口演 一般演題ポスター展示 討論 ランチョンセミナーⅠ ランチョンセミナーⅡ ハンズオンセミナーⅠ 企業展示	10：00～14：30 14：30～18：00 10：00～10：40 19：00～21：00 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 B会場 C会場 B会場 B会場 B会場 C会場 ポスター会場 ポスター会場 B会場 C会場 E会場 展示会場
10月26日（土）	歯科衛生士シンポジウム ベストハイジニスト賞授賞式 歯科衛生士教育講演 シンポジウムⅢ 最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式 認定医・専門医教育講演 倫理委員会企画講演 一般演題口演5 一般演題口演6 特別講演Ⅱ 教育講演Ⅱ 市民公開講座 臨床（認定医・専門医）ポスター展示 討論 歯科衛生士症例ポスター展示 討論 ランチョンセミナーⅢ ランチョンセミナーⅣ ランチョンセミナーⅤ ランチョンセミナーⅥ ハンズオンセミナーⅡ スイーツセミナー 企業展示	A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 B会場 C会場 F会場 F会場 F会場 C会場 ポスター会場 ポスター会場 ポスター会場 ポスター会場 B会場 C会場 D会場 F会場 E会場 B会場 展示会場

大会長挨拶

第62回秋季日本歯周病学会学術大会 大会長
中島 啓介
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野)



このたび、第62回秋季日本歯周病学会学術大会を2019年10月25日（金）、26日（土）の2日間にわたり北九州市の西日本総合展示場・北九州国際会議場で開催させていただきます。北九州市小倉での開催は、横田誠先生（九州歯科大学名誉教授）が大会長を務めた第38回秋季学術大会（1995年10月）以来、24年ぶりとなります。1963年に門司市、小倉市、戸畑市、八幡市および若松市の5市が合併して政令指定都市として誕生した北九州市の人口は合併直後105万人だったのですが現在95万人へと減少し、急激な高齢化により政令指定都市中で最も高い高齢化率（30%）となっています。

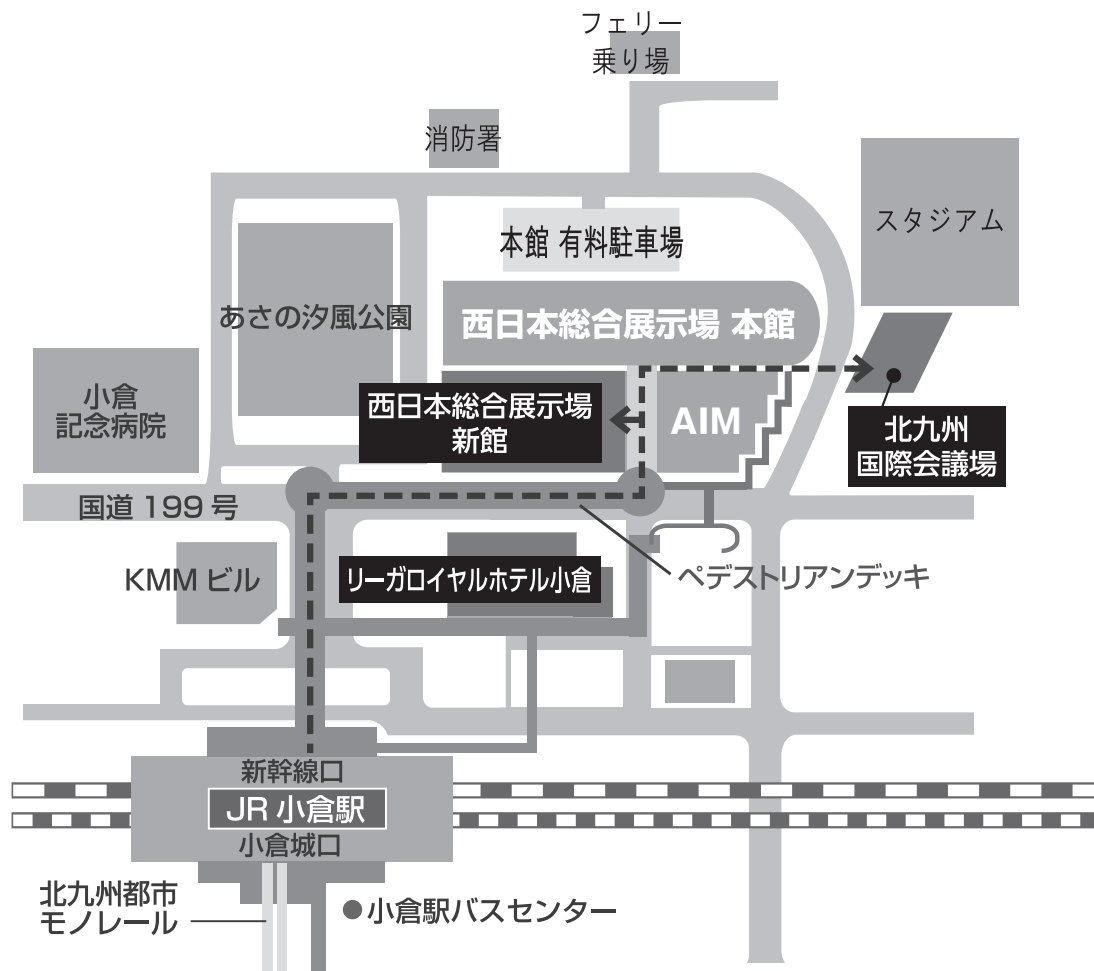
最近、LIFE SHIFT（リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット著）という書籍を読みました。これまで、多くの方が特に意識せずに80歳程度の平均寿命を前提に【教育】【仕事】【引退】の3段階から構成される人生を送るものだと考えてきたと思います。しかし、そう遠くない将来に訪れる「寿命100年時代」では、これまでと同じような人生設計は成り立たなくなりそうです。本書は社会学的・経済学的視点からこれからの人生設計について書いていますが、加齢による身体能力の低下は考慮されているものの、病気に関しては一切考慮されていません。このような経緯から、第62回秋季日本歯周病学会学術大会では「寿命100年時代を見据えた歯周病治療」をメインテーマとし、短期的に求められる高齢歯周病患者への安心・安全な対応、中長期的に求められる将来の歯周病治療について考えてみようと思います。

学会1日目の特別講演は九州大学の自見英治郎教授による「骨吸収の分子機構の解明と歯周病治療への展開」と題した講演、2日目はイエテボリ大学のDr. Cristiano Tomasiによる「Preserving teeth: is it still an option?」と題した講演を予定しております。また、学会1日目の教育講演は群馬県開業の大野純一先生による「現代の超音波スケーラー どこまで可能でどう用いていくか?」と題した講演、学会2日目は新理事長である村上伸也教授による「歯周病の新分類について」と題した講演を予定しております。さらに、本学術大会における初の試みとして、ハンズオンセミナーを2題企画しました。会場・機材の制限から、事前登録制で有料のセミナー（定員30名程度）となる予定です。詳細が決まり次第、学術大会ホームページにてお知らせします。

大会が開催されます10月下旬は気候が良く、関門海峡を隔てた下関で有名なふぐ料理も味わえる季節となります。全国から、多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会会場への交通のご案内

会場周辺図



《電車をご利用の場合》

JR小倉駅より 徒歩5分 ※新幹線口から動く歩道で快適にご来場頂けます

《バスをご利用の場合》

西鉄バス浅野（西日本総合展示場）バス停前

《お車をご利用の場合》

国道199号沿い、北九州都市高速道路 小倉駅北ランプより1分、足立ランプより8分

《フェリーをご利用の場合》

日明港より 車で10分、新門司港より 車で30分、砂津港より 徒歩2分

《飛行機をご利用の場合》

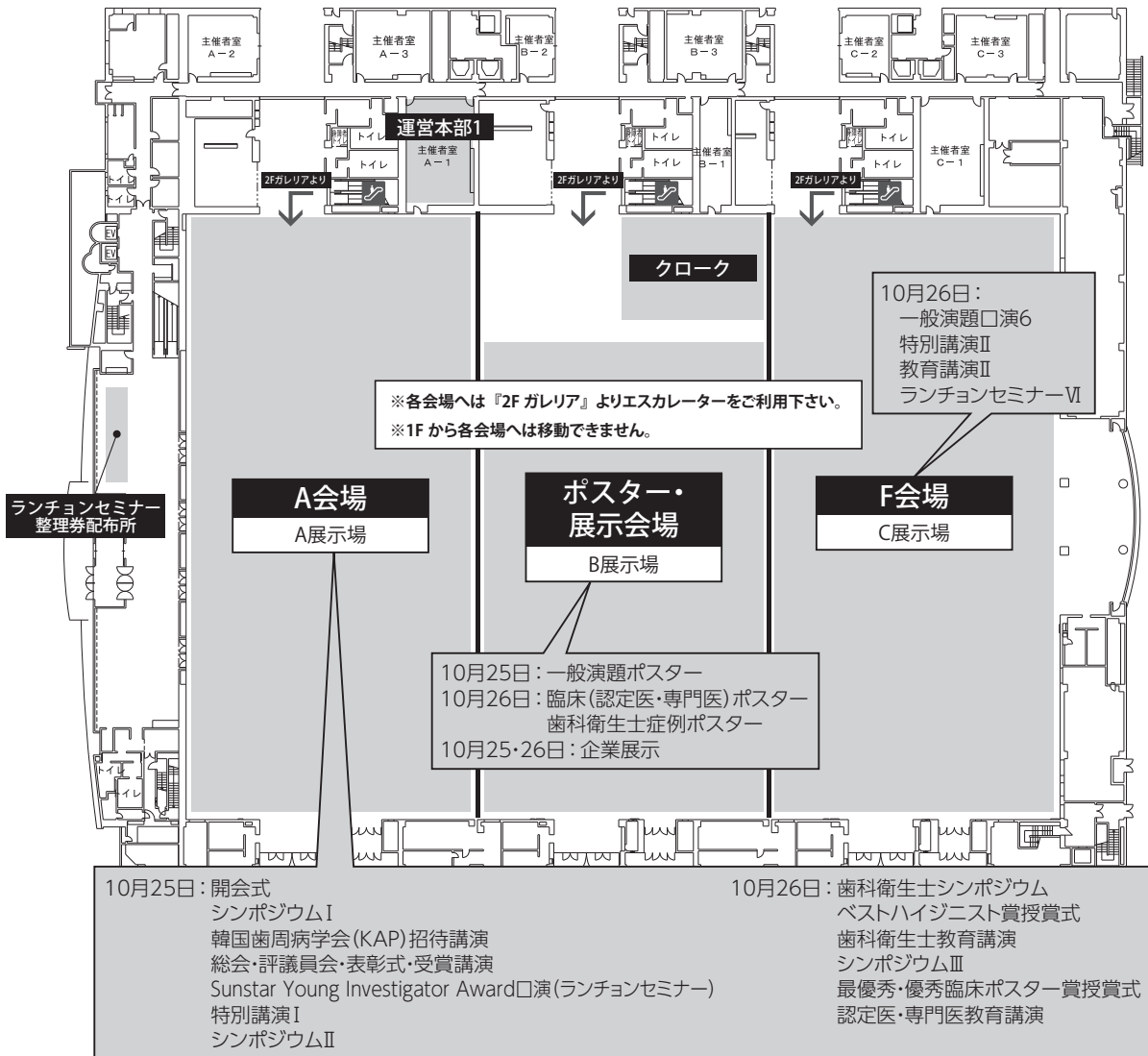
福岡空港より 地下鉄・新幹線で26分

北九州空港より 北九州空港エアポートバスで40分（小倉バスセンター下車）、車で約30分

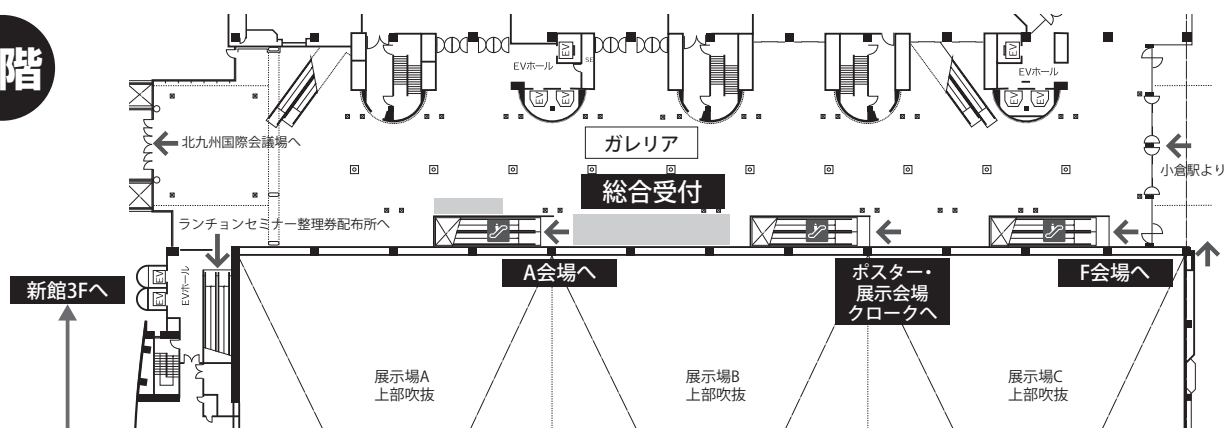
会場案内図

西日本総合展示場 新館

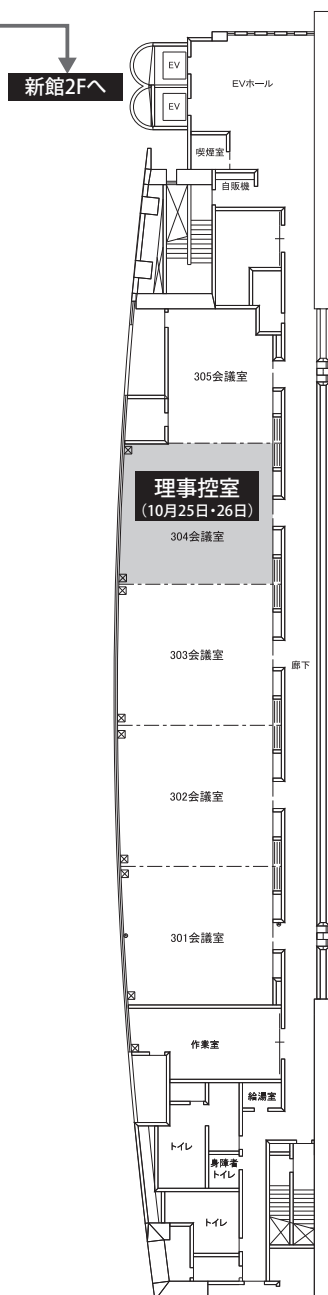
1階



2階

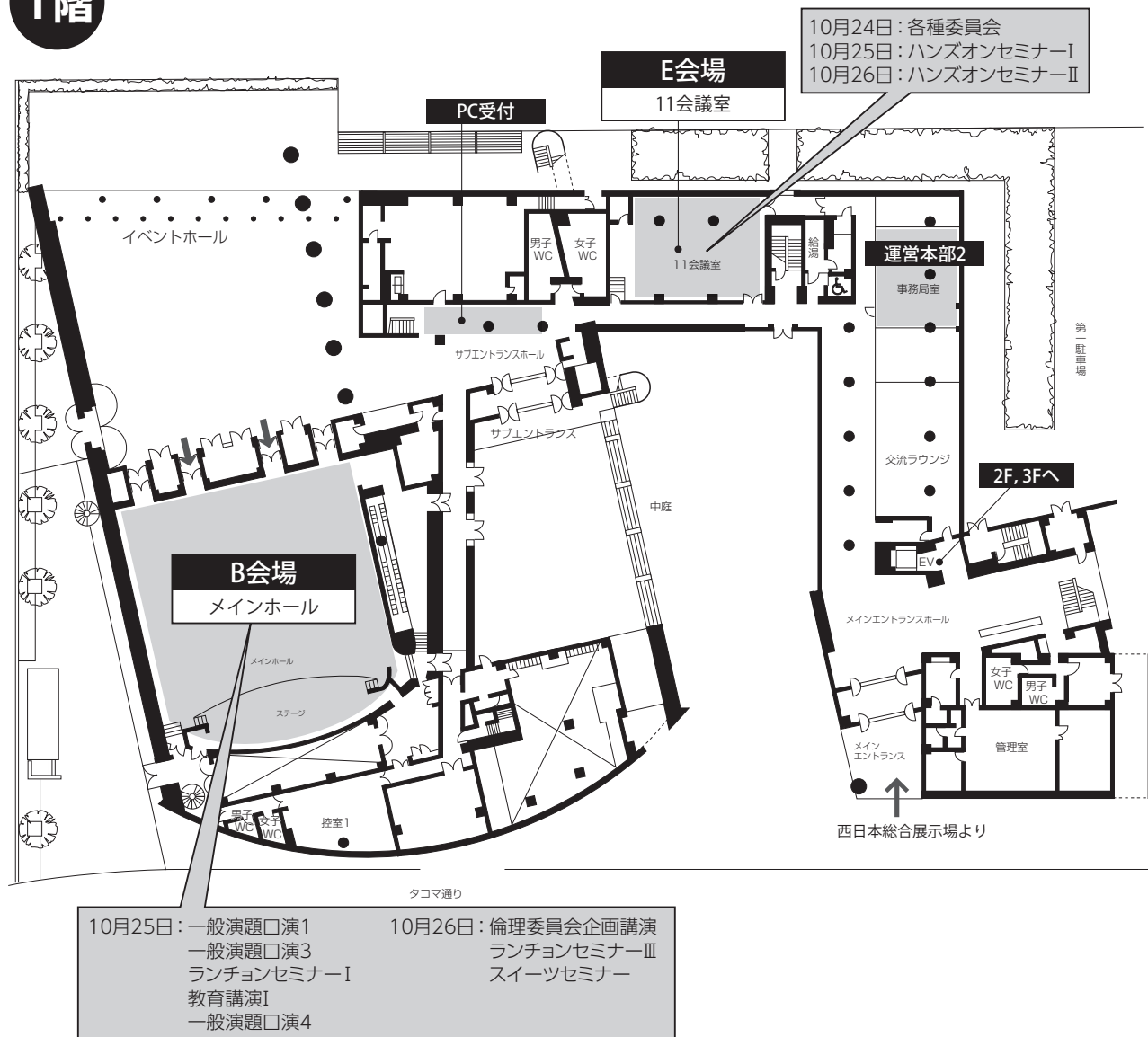


3階

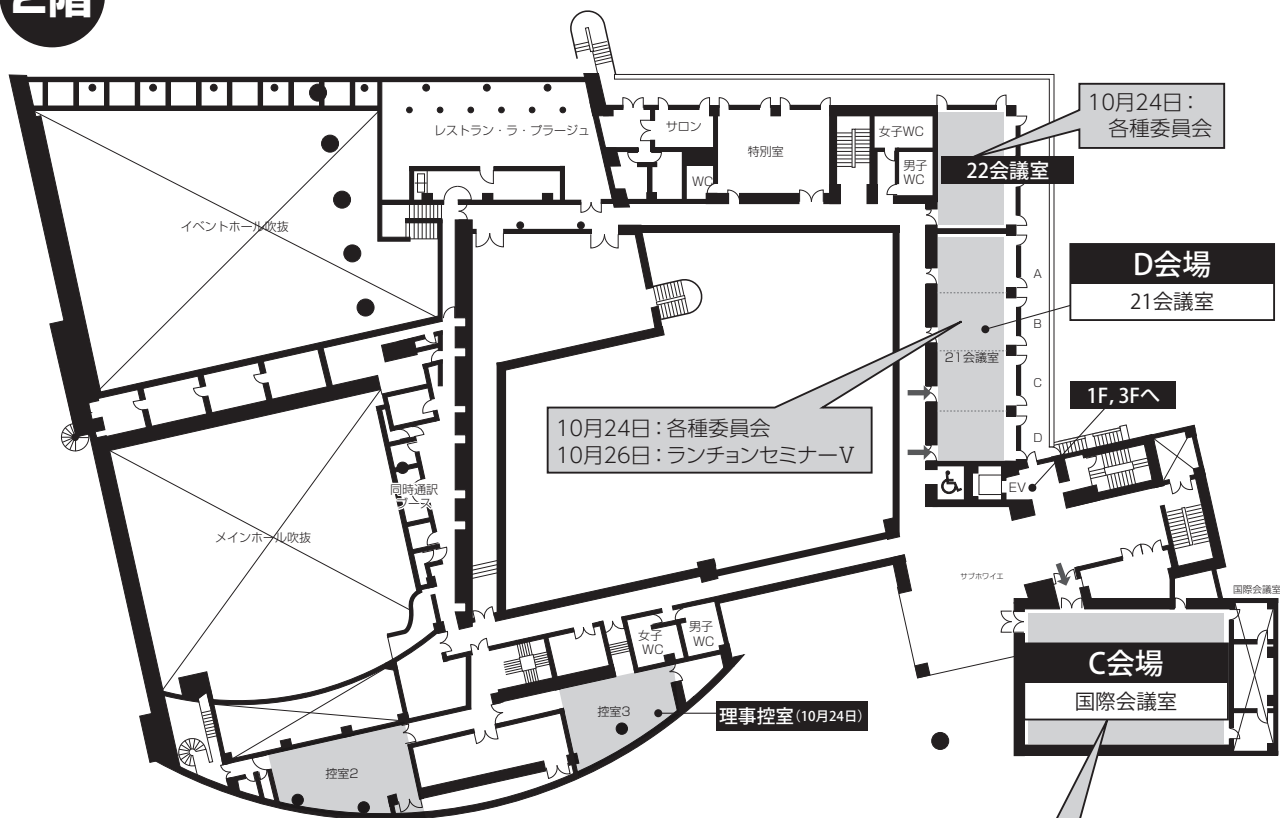


北九州国際会議場

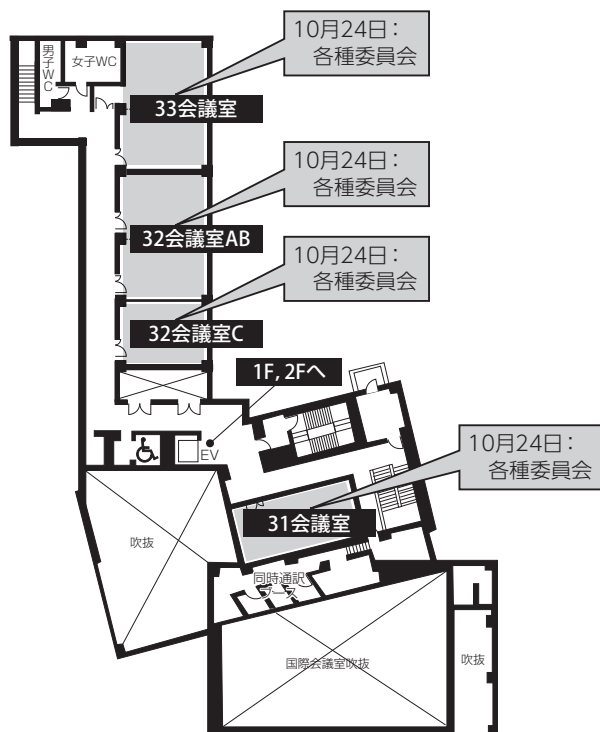
1階



2階



3階



第62回秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2019年10月24日(木) 参加受付: 9:00 ~ 15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
北九州国際会議場	1F	11 会議室			各種委員会 10:00 ~ 14:30		
	1F	イベント ホール					
	2F	国際会議室			認定医 筆記試験 10:00 ~ 10:40		
	2F	21、22 会議室			各種委員会 10:00 ~ 14:30		
	3F	31、32、33 会議室			各種委員会 10:00 ~ 14:30		
リーガロイヤル ホテル小倉	3F	エンパイヤ ルーム					

2019年10月25日(金) 参加受付: 8:00 ~ 16:30

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
西日本総合展示場 新館	1F	A会場 A展示場		シンポジウムⅠ 「高齢者・有病者に対する 歯科治療の役割」 8：50～10：20 p.79			総会・評議員会・ 表彰式・受賞講演 11：10～12：20
北九州国際会議場	1F	B会場 メインホール	開会式 8：40～8：50	一般演題口演 1 9：00～10：00 p.123	一般演題口演 3 10：10～11：10 p.123		
	2F	C会場 国際会議室		一般演題 口演 2 9：00～ 9：40 p.123	歯科衛生士口演 9：50～ 10：10 p.133		
	1F	E会場 11 会議室					
西日本総合展示場 新館	1F	ポスター会場 展示会場 B 展示場		ポスター掲示 8：30～10：00	一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～16：30		
				企業展示 8：30～17：10			

10月24日(木)

	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
	各種委員会 10：00～14：30						
						理事写真撮影 18：00～18：30	
			理事会 14：30～18：00				
	各種委員会 10：00～14：30						
	各種委員会 10：00～14：30						
							理事懇親会 19：00～21：00

Sunstar Young Investigator Award 口演
(ランチョンセミナー)
12:30～13:20 p.105

10月25日(金)

13：00		14：00		15：00		16：00		17：00		18：00		19：00	
		特別講演Ⅰ 「骨吸収の分子機構の解明 と歯周病治療への展開」 13：30～14：40 p.69		シンポジウムⅡ 「歯周組織再生における細胞治療の 現在地(学会主導型シンポジウム)」 14：50～16：20 p.83									
ランチョン セミナーⅠ 12：30～ 13：20 p.107				一般演題 口演 4 14：50～ 15：30 p.123									
ランチョン セミナーⅡ 12：30～ 13：20 p.107		B会場サテライト 13：30～14：40		教育講演Ⅰ 「現代の超音波スケーラー論 —超音波スケーラーの過去・現在・そして未来—」 13：30～14：40 p.75									
ハンズオンセミナーⅠ 「歯周組織再生療法に必要な Tips」 12：30～16：00 p.119													
一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～16：30						ポスター討論 16：30～ 17：10 p.135		ポスター 撤去 17：10～ 17：40					
企業展示 8：30～17：10													

2019年10月26日(土) 参加受付: 8:00 ~ 16:00

ベストハイジニスト賞
授賞式
10:50 ~ 11:00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
西日本総合展示場 新館	1F	A会場 A展示場		歯科衛生士シンポジウム 「なぜかつかぬ歯科医のいる人は長寿なのか ―歯周病管理の重要性―」 9：00～10：30 p.91		歯科衛生士教育講演 「歯周病罹患歯の予後判定 でおさえるべきポイント」 11：00～11：50 p.97	
	1F	F会場 C展示場		一般演題口演 6 8：30～9：30 p.123	特別講演Ⅱ Preserving teeth: is it still an option? 9：40～11：30 p.71		
北九州国際会議場	1F	B会場 メインホール			教育講演Ⅱ 「2017 World Workshop on the Classification of Periodontal and Peri-Implant Diseases and Conditions ―その成果から学ぶべき事―」 11：40～12：00 p.77		
	2F	C会場 国際会議室		一般演題 口演 5 8：30～ 9：00 p.123			
	2F	D会場 21 会議室		B会場サテライト 8：30～9：20	倫理委員会企画講演 「倫理審査前に押さえておきたい 臨床研究デザインの基本」 8：30～9：20 p.101		
	1F	E会場 11 会議室					
西日本総合展示場 新館	1F	ポスター会場 展示会場 B 展示場		ポスター掲示 8：30～10：00	臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10：00～16：20		
				企業展示 8：30～17：00			

最優秀・優秀
臨床ポスター賞授賞式
15:00～15:10

10月26日(土)

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	シンポジウムⅢ 「高齢者に対する再生療法の 現在とこれから」 13:10～14:50 p.87	認定医・専門医 教育講演 「口腔治療学における 臨床推論」 15:10～16:00 p.95				
	ランチョンセミナーⅥ 12:10～13:00 p.111	A会場サテライト 15:00～16:00				
	ランチョンセミナーⅢ 12:10～13:00 p.111	スイーツセミナー 14:00～14:50 p.117				
	ランチョンセミナーⅣ 12:10～13:00 p.111			市民公開講座 「寿命100年時代に向けた備え ～歯周病治療のすすめ」 17:00～18:00 p.103		
	ランチョンセミナーⅤ 12:10～13:00 p.111					
	ハンズオンセミナーⅡ 「“実践的”超音波スケーラー」 12:10～15:10 p.119		臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター討論 16:20～17:00 p.151/173			
	臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10:00～16:20		ポスター 撤去 17:00～ 17:30			
	企業展示 8:30～17:00					

《参加者の皆さまへ》

1. 10月25日（金）、26日（土）の参加受付は西日本総合展示場新館2階にて8：00より開始いたします。なお、10月24日（木）は9：00より北九州国際会議場1階にて各種委員会・理事会出席者のみの受付を行います。10月25日（金）、26日（土）は北九州国際会議場に受付は設けません。
2. 事前参加登録の場合も参加証の事前発送はありません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので必ずご持参いただきますようお願いいたします。当日登録の場合も同様に会員カードが必要となります。なお、大会期間中は、西日本総合展示場新館2階総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 会場内では、携帯電話、スマートフォンはマナーモードに設定し、通話や許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
4. ランチョンセミナー、スイーツセミナーへの参加は、当日8：00頃から西日本総合展示場新館1階ロビーにて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当、スイーツの引き換えができかねますので予めご了承ください。

オンライン演題検索システム（オンライン抄録）について

本大会では、演題検索やスケジュール登録ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。スマートフォンやタブレット端末でご利用いただける抄録集アプリとなります。

ぜひともご自身のスマートフォン、タブレット端末へ事前にダウンロードの上、会場にてご利用ください。

- ・アプリ名：JSPF62
- ・公開日：2019年10月中旬～2020年5月初旬
- ・ご利用方法：App Store、Google Playより「歯周病学会」または「JSPF62」で検索し、ダウンロードしてください。
- 右記QRコードからもダウンロードの案内にアクセスできます。
- ・利用料：無料（アプリのダウンロードに別途通信料が発生します）
- ・対応機種：iPhone、iPad、Android



シンポジウム質問フォームについて

前回同様、本大会におけるシンポジウムで、オンラインフォームを用いて質問の受付を行います。質問事項がある場合は、該当のシンポジウムページに記載されているQRコードよりフォームにアクセスし、質問の入力をお願いいたします。

なお、セッション中の口頭での質問は受け付けませんので、あらかじめご了承ください。

- ・対象セッション：シンポジウムⅠ、シンポジウムⅡ、シンポジウムⅢ、歯科衛生士シンポジウム
- ・質問受付期間：10月25日（金）8：00 ～ 該当シンポジウム終了まで
- ・QRコードは、各シンポジウム抄録前の緑色のページに掲載しております。
- ・各シンポジウムでURLが異なりますので、ご注意ください。
- ・質問事項の採否については、事務局および座長に一任いただきますようお願いいたします。

《発表者の皆さまへ》

一般演題（口演）発表者へのご案内

一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。講演は全てPC（Windows Microsoft PowerPoint 2007以降のバー

ジョン) による発表とさせていただきます。Macintosh ご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。
プロジェクター (スクリーン) での発表のみとなります。

DVD, スライド等の機材はございません。解像度はXGA (1024 × 768) まで対応可能です。

会場のスクリーン縦横比率は、A会場・B会場・F会場 → 16:9, C会場・D会場・E会場 → 4:3となります。ただし、パワーポイントの設定「スライドのサイズ」は「標準 (4:3)」でも「ワイド (16:9)」でも全会場表示可能です。該当の会場のスクリーン縦横比率と合わない場合、上下または左右が黒く表示されます。

文字化けを防ぐため下記フォントを使用し、データの作成を行ってください。

〈日本語フォント〉MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP明朝

〈英語フォント〉Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Times New Roman

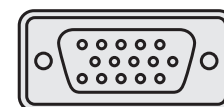
データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

【例】O-01 歯周太郎

データをお持ち込みいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付までご持参ください。PC受付は、北九州国際会議場1階サブエントランスホール1ヶ所です。北九州国際会議場の講演会場で発表される方は、PC受付にお越しください。西日本総合展示場の講演会場で発表される方は、直接、発表会場のPCオペレーター席へお越しください。また、メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

直接PCをお持ち込みいただく場合も同様に1時間前までにPC受付にて試写を行い、講演会場内PCオペレーター席へご持参ください。

会場で用意するPCケーブルのコネクタは、miniD-sub15ピンとHDMIです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。



miniD-sub15ピン

PC受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。

お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

※利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。

ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床 (認定医・専門医) ポスター	歯科衛生士症例ポスター
掲 示	10/25 8:30~10:00	10/26 8:30~10:00	10/26 8:30~10:00
討 論	10/25 16:30~17:10	10/26 16:20~17:00	10/26 16:20~17:00
撤 去	10/25 17:10~17:40	10/26 17:00~17:30	10/26 17:00~17:30

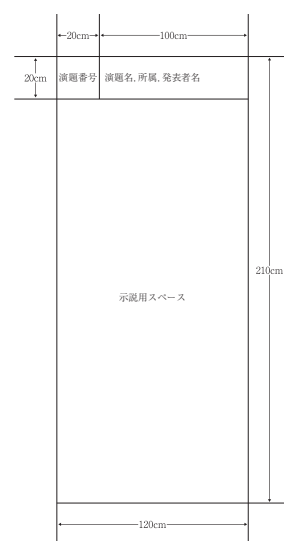
一般演題ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅120cmとします。今回はパネルの幅が120cmとなっておりますのでご注意ください (従来の幅: 90cm)。

上部の演題用スペースは縦20cm × 横100cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。

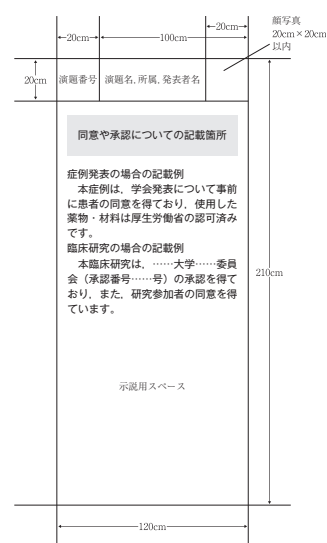
ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。

2. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
3. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
4. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
5. ポスター討論の時間は40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
6. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
7. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
8. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅120cmとします。今回はパネルの幅が120cmとなっておりますのでご注意ください（従来の幅：90cm）。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
6. 発表演題が症例発表の場合は、①事前に患者の同意を得ていること、②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は、所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。
7. ポスター討論の時間は40分を予定しております。5分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
11. 臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、選考対象となることを希望された発表が認定医・専門医優秀ポスター賞の、歯科衛生士症例ポスター発表は、全ての発表がベストハイジニスト賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第63回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。
12. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちしております。

《Information for Presenters》

Guidelines for General Sessions

<Oral Session>

Each presentation in the Oral Session (General) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (Kitakyushu International Conference Center, 1F Sub entrance hall) at least 1 hour prior to your session.

Please bring your presentation data on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- MS PowerPoint (Windows ver. 2007, 2010, 2013 or 2016)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- Recommended screen aspect ratio

Room A (Exhibition Hall A of West Japan General Exhibition Center), Room B (Main Hall of Kitakyushu International Conference Center), Room F (Exhibition Hall C of West Japan General Exhibition Center) : Widescreen (16 : 9)

Room C (International Conference Hall of Kitakyushu International Conference Center), Room D (Conference Room 21 of Kitakyushu International Conference Center), Room E (Conference Room 11 of Kitakyushu International Conference Center) : Fullscreen (4 : 3)

Aspect ratios other than the recommended can still be supported with letterboxes.

- Resolution is XGA (1,024 x 768).

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- Please check in with your presentation file on-site.

*We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide.

Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

1. Preparation for Poster

The poster board (H: 2100mm × W: 1200mm) is set up in the Poster Session room.

Please make sure that your poster fits the space: H: 1900mm × W: 1200mm. Be sure to include the title of your abstract, author/authors' name and affiliations at the top center of your poster. A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.

2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on October 25.

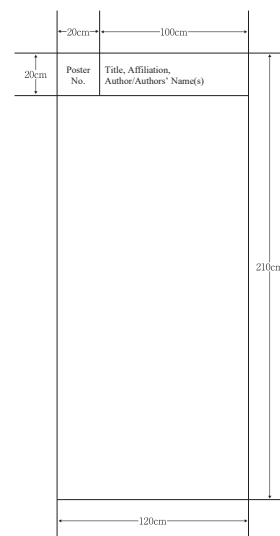
Poster removal should be completed in the late afternoon on October 25.

Unremoved posters will be removed and disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, October 25	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	16 : 30 – 17 : 10	Discussions
	17 : 10 – 17 : 40	Removal of posters by presenters



◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面の“参照”ボタンからアップロードしてください。

[学会発表時のチェックリスト]

「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について
—演題申し込みに係る確認事項、および自己チェックリスト—

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により条件が異なるため、下表で所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中 A, B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属 実施体制	大学・研究機関 等 ※1		個人開業・勤務医 等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
研究・発表 形 式 ^(付)						
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック (☑)

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の 承認を受けている。

☐

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の 承認を受けていない。

☐

① 患者説明・書面承諾がある。

☐

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA 等の承認）。

☐

③ 正式な手続きにより入手した。

☐

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名：

発表演者名：

記入日： 年 月 日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1 施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

A会場（第1日）

プログラム

A会場（西日本総合展示場新館 1F A展示場）

第1日 10月25日（金）

8:00 受付開始

8:40 開会式

シンポジウムⅠ（8:50～10:20）

高齢者・有病者に対する歯科治療の役割

座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

循環器疾患をもつ高齢者の安全な歯科医療を実現するためのリスクマネジメント

九州歯科大学 リスクマネジメント歯科学分野 大渡 凡人 先生

高齢者の摂食嚥下障害に対するアプローチ

九州歯科大学口腔保健学科 多職種連携教育ユニット 藤井 航 先生

周術期における歯科治療・歯周病治療の役割

藤田医科大学医学部 歯科・口腔外科学講座 松尾 浩一郎 先生

韓国歯周病学会（KAP）招待講演（10:30～11:00）

座長 特定非営利活動法人日本歯周病学会理事長／大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学
村上 伸也 先生

GTR, GBR and their coexistence

President of the Korean Academy of Periodontology／

Department of Periodontology, School of Dentistry, Seoul National University, Seoul, Korea

Dr. Young Ku

総会・評議員会・表彰式・受賞講演（11:10～12:20）

Sunstar Young Investigator Award 回演（ランチオンセミナー）

（12:30～13:20）

座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

バー切削と比較したEr:YAGレーザーによる骨組織蒸散後の新生骨形成の評価と遺伝子発現解析

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学講座 歯周病学分野 大杉 勇人 先生

口腔歯肉上皮由来細胞による接合上皮細胞置換の可視化

昭和大学 歯学部 歯周病学講座 加藤 麻友 先生

*Treponema denticola*の表層病原性成分の遺伝子調節機構の解明

東京歯科大学 歯周病学講座 北村 友里恵 先生

特別講演Ⅰ（13：30～14：40）

座長 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野 西村 英紀 先生
骨吸収の分子機構の解明と歯周病治療への展開
九州大学大学院歯学研究院 OBT 研究センター 自見 英治郎 先生

シンポジウムⅡ（14：50～16：20）

歯周組織再生における細胞治療の現在地（学会主導型シンポジウム）

座長 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 小方 頼昌 先生
同種歯根膜由来間葉系幹細胞シートによる歯周組織の再建
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 岩田 隆紀 先生
脂肪組織由来多系統前駆細胞移植による歯周組織再生医療の開発
大阪大学歯学部附属病院 竹立 匡秀 先生
実用化が進む医科領域での細胞治療
東京都健康長寿医療センター 健康長寿イノベーションセンター 研究開発ユニット 金井 信雄 先生

B会場（北九州国際会議場 1F メインホール）

一般演題回演Ⅰ O-01～O-06（9：00～10：00）

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下制御学講座歯周診断・再建学分野 多部田 康一 先生

O-01

Porphyromonas gingivalis 由来 LPS 存在下でのメカニカルストレスによる骨芽細胞の RANKL 発現に対する TRPV4 の関与

○竹谷 佳将¹, 鈴木 允文¹, 内沼 真吹¹, 杉山 雄一郎^{1,2}, 上田 隼也¹, 林 丈一朗¹, 申 基喆¹

(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹, 明海大学 PDI 埼玉歯科診療所²)

TRPV4 mediates mechanical stress-induced RANKL expression with lipopolysaccharide from *Porphyromonas gingivalis* in osteoblasts

○Yoshimasa Taketani¹, Takafumi Suzuki¹, Mabuki Uchinuma¹, Yuichiro Sugiyama^{1,2}, Junya Ueda¹, Joichiro Hayashi¹, Kitetsu Shin¹

(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry¹, Meikai University Post Doctoral Institute Saitama Dental Clinic²)

O-02

Porphyromonas gingivalis の PGN_0297 の機能解析

○小野 晋太郎¹, 中山 真彰², 大原 直也², 高柴 正悟¹

(岡山大学歯周病態学分野¹, 岡山大学口腔微生物学分野²)

Functional analysis of *Porphyromonas gingivalis* PGN_0297

○Shintaro Ono¹, Masaaki Nakayama², Naoya Ohara², Syogo Takashiba¹

(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University¹, Department of Oral Microbiology, Okayama University²)

B会場 (第1日)

- O-03 ダブルDNA アジュバント経鼻投与による若・老齢マウス唾液抗原特異的IgA抗体は
*Porphyromonas gingivalis*の唾液タンパクへの結合を阻害する
○小淵 健二郎^{1,3}, 片岡 宏介², 田口 洋一郎³, 三宅 達郎², 梅田 誠³
(大阪歯科大学大学院歯学研究科¹, 大阪歯科大学口腔衛生学講座², 大阪歯科大学歯周病学講座³)
Nasal double DNA adjuvant induces salivary FimA-specific secretory IgA antibodies in young and aging mice for blocking *Porphyromonas gingivalis* binding to a salivary protein
○Kenjiro Kobuchi^{1,3}, Kousuke Kataoka², Yoichiro Taguchi³, Tatsuro Miyake², Makoto Umeda³
(Graduate School of Dentistry, Osaka Dental University¹, Department of Preventive and Community Dentistry, Osaka Dental University², Department of Periodontology, Osaka Dental University³)
- 座長 東京歯科大学歯周病学講座 齋藤 淳 先生
- O-04 *Porphyromonas gingivalis*由来LPSによる心疾患発症メカニズムの解明
○松尾 一郎¹, 長野 孝俊¹, 奥村 敏², 五味 一博¹
(鶴見大学歯周病学講座¹, 鶴見大学生理学講座²)
The mechanism of cardiac dysfunction induced by LPS derived from *Porphyromonas gingivalis*.
○Ichiro Matsuo¹, Takatoshi Nagano¹, Satoshi Okumura², Kazuhiro Gomi¹
(Department of Periodontology Tsurumi University School of Dental Medicine¹, Department of Physiology Tsurumi University School of Dental Medicine²)
- O-05 口腔細菌と誤嚥性肺炎発症との関連 —*P. gingivalis*のジンジパインはPAFRの発現誘導を介して肺炎球菌の肺細胞への付着を促進する—
○渡辺 典久¹, 早田 真由美², 神尾 宜昌², 田村 宗明², 横江 将¹, 佐藤 秀一¹, 今井 健一²
(日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座¹, 日本大学歯学部細菌学講座²)
P. gingivalis promotes PAFR expression and adhesion of *S. pneumoniae* to human lung epithelial cells: its potential implication in onset of aspiration pneumoniae
○Nori-hisa Watanabe¹, Mayumi Hayata², Noriaki Kamio², Muneaki Tamura², Sho Yokoe¹, Shuichi Sato¹, Kenichi Imai²
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry²)
- O-06 実験的腸炎モデルマウスにおける*Porphyromonas gingivalis*による腸炎増悪のメカニズムの解析
○都野 隆博^{1,2}, 高橋 直紀¹, 竹内 麻衣¹, 原 実生¹, 多部田 康一¹, 山崎 和久²
(新潟大学医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学医歯学総合研究科 口腔保健学分野²)
The mechanism of *Porphyromonas gingivalis*-mediated aggravation of experimental intestinal inflammation in mice.
○Takahiro Tsuzuno^{1,2}, Naoki Takahashi¹, Mai Takeuchi¹, Miki Hara¹, Koichi Tabeta¹, Kazuhisa Yamazaki²
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)

一般演題回演③ O-11~O-16 (10:10~11:10)**座長 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 岩田 隆紀 先生**

O-11

 β -TCPナノ粒子配合ヒトI型コラーゲン様リコンビナントペプチド骨補填材による骨形成効果○降旗 友和¹, 宮治 裕史¹, 西田 絵利香¹, 加藤 昭人¹, 宮田 さほり¹, 蓼 佳奈子¹, 眞弓 佳代子¹, 金本 佑生実¹, 菅谷 勉¹, 赤坂 司²(北海道大学大学院歯学研究院歯周・歯内療法学教室¹, 北海道大学大学院歯学研究院生体材料工学教室²)Bone inductive effect of human recombinant collagen type I peptide-based bone graft containing β -TCP nanoparticles.○Tomokazu Furihata¹, Hirohumi Miyaji¹, Erika Nishida¹, Akihito Kato¹, Saori Miyata¹, Kanako Shitomi¹, Kayoko Mayumi¹, Yukimi Kanemoto¹, Tsutomu Sugaya¹, Tsukasa Akasaka²(Department of Periodontology and Endodontology, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University¹, Department of Biomaterial and Engineering, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University²)

O-12

高出力赤色LED照射はWnt/ β -catenin経路を介してヒト骨髓間葉系細胞の硬組織分化および石灰化形成を促進する

○阮 亜茹, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 山内 伸浩, 梅田 誠

(大阪歯科大学歯周病学講座)

Irradiation by high power red light-emitting diode enhances human bone marrow mesenchymal stem cells osteogenic differentiation and mineralization through Wnt/ β -catenin signaling pathway○Yaru Ruan, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Nobuhiro Yamauchi, Makoto Umetsu
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)

O-13

GelMAを用いた再生治療における足場材料としての有用性について

○後藤 亮真, 西田 英作, 小林 周一郎, 相野 誠, 福田 光男, 林 潤一郎, 山本 弦太, 岩村 侑樹, 大野 祐, 佐々木 康行, 三谷 章雄

(愛知学院大学歯周病学講座)

Biological usefulness as the scaffolding in the regenerative therapy with GelMA

○Ryoma Goto, Eisaku Nishida, Syuichiro Kobayashi, Makoto Aino, Mitsuo Fukuda, Jun-ichiro Hayashi, Genta Yamamoto, Yuki Iwamura, Tasuku Ohno, Yasuyuki Sasaki, Akio Mitani

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 野口 和行 先生

O-14

ペプチドグリカン投与マウス歯槽骨面上の破骨細胞形成におけるIL-17の役割

○尾崎 幸生¹, 山下 恭徳¹, 岸本 隆明², Sm Ziauddin¹, 樋口 賀奈子¹, 金子 高士³, 吉村 篤利¹(長崎大学¹, 岸本歯科医院², 福岡歯科大学³)

The role of IL-17 in osteoclast formation on alveolar bone surface in mouse injected with peptidoglycan

○Yukio Ozaki¹, Yasunori Yamashita¹, Takaaki Kishimoto², Sm Ziauddin¹, Kanako Higuchi¹, Takashi Kaneko³, Atsutoshi Yoshimura¹(Nagasaki University¹, Kishimoto Dental Office², Fukuoka Dental College³)

B会場（第1日）

O-15

骨移植後の再生組織に対する細菌感染の影響

○野原 康平¹, 松浦 孝典¹, 秋月 達也², 星 嵩¹, 小野 彌¹, アマル シュジャ アディン¹,
福場 駿介², 岡田 宗大¹, 森 祥太郎¹, 佐藤 諒¹, 竹内 俊介¹, 和泉 雄一^{1,3},
岩田 隆紀¹

（東京医科歯科大学歯周病学分野¹, 東京医科歯科大学歯学部附属病院², 総合南東北病院
オーラルケア・ペリオセンター³）

Effects of experimental periodontitis on regenerated periodontal tissue by bone grafts.

○Kohei Nohara¹, Takanori Matsuura¹, Tatsuya Akizuki², Shu Hoshi¹, Wataru Ono¹,
Ammar Shujaa Addin¹, Shunsuke Fukuba², Munehiro Okada¹, Shotaro Mori¹,
Ryo Sato¹, Shunsuke Takeuchi¹, Yuichi Izumi^{1,3}, Takanori Iwata¹

（Department of Periodontology Tokyo Medical and Dental University¹, Tokyo Medical
and Dental University, Dental Hospital², Southern Tohoku General Hospital³）

O-16

ノックアウトマウスを用いたPLAP-1の歯根膜機械的機能解析

○木下 昌毅¹, 山田 聡², 藤原 千春¹, 佐々木 淳一³, 下村 純平¹, 川崎 公輔¹, 林 聡子¹,
栗田 敏仁¹, 津島 賢一朗¹, 竹立 匡秀¹, 村上 伸也¹

（大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病理学（口腔治療学教室）
¹, 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野², 大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機
能再建学講座（歯科理工学教室）³）

Analysis of mechanical function of PLAP-1 in periodontal ligament using *PLAP-1* knockout
mouse

○Masaki Kinoshita¹, Satoru Yamada², Chiharu Fujihara¹, Junichi Sasaki³,
Junpei Shimomura¹, Kohsuke Kawasaki¹, Satoko Hayashi¹, Toshihito Awata¹,
Kenichiro Tsushima¹, Masahide Takedachi¹, Shinya Murakami¹

（Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry, Osaka,
Japan¹, Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Biology,
Tohoku University Graduate School of Dentistry, Sendai, Japan², Department of
Biomaterials Science, Osaka University Graduate School of Dentistry, Osaka, Japan³）

ランチョンセミナーⅠ（12：30～13：20）

共催：科研製薬株式会社

座長 福岡県開業 水上 哲也 先生

FGF-2製剤の歯周組織再生機序の基礎と臨床応用のポイント

福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 吉永 泰周 先生

教育講演Ⅰ（13：30～14：40）

座長 九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野 中島 啓介 先生

現代の超音波スケーラー論

—超音波スケーラーの過去・現在・そして未来—

群馬県開業 大野 純一 先生

一般演題回演4 O-17~O-20 (14:50~15:30)**座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座口腔保健学分野 山崎 和久 先生**

- O-17 脂肪細胞で高発現するCCL19が脂肪組織炎症および脂質代謝に及ぼす影響
 ○林 大翔, 岩下 未咲, 西村 優輝, 佐野 朋美, 新城 尊徳, 山下 明子, 西村 英紀
 (九州大学歯学府口腔機能修復講座歯周病学分野)
 The effects of CCL19 on adipose tissue inflammation and metabolic regulation
 ○Masato Hayashi, Misaki Iwashita, Yuki Nishimura, Tomomi Sano, Takanori Shinjo, Akiko Yamashita, Fusanori Nishimura
 (Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University)
- O-18 歯肉におけるインスリン抵抗性は歯周炎を増悪する
 ○新城 尊徳, 西村 英紀
 (九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)
 Insulin resistance in the gingiva exacerbates experimental periodontitis in mice
 ○Takanori Shinjo, Fusanori Nishimura
 (Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University)
- O-19 GLP-1の膵外作用による歯周炎抑制についての検討
 ○澤田 憲孝¹, 足立 圭¹, 中村 信久², 宮部 愛², 伊藤 瑞穂², 小林 周一郎¹, 鈴木 佑基¹, 水谷 誠³, 鳥海 拓³, 菊池 毅¹, 本田 雅規³, 三谷 章雄¹, 松原 達昭², 成瀬 桂子²
 (愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部内科学講座², 愛知学院大学歯学部口腔解剖学講座³)
 Suppression of periodontitis by extrapancreatic functions of GLP-1
 ○Noritaka Sawada¹, Kei Adachi¹, Nobuhisa Nakamura², Megumi Miyabe², Mizuho Ito², Shuichiro Kobayashi¹, Yuki Suzuki¹, Makoto Mizutani³, Taku Toriumi³, Takeshi Kikuchi¹, Masaki Honda³, Akio Mitani¹, Tatsuaki Matsubara², Keiko Naruse²
 (Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University, Nagoya, Japan¹, Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi Gakuin University, Nagoya, Japan², Department of Oral Anatomy, School of Dentistry, Aichi Gakuin University, Nagoya, Japan³)
- O-20 歯周炎で誘導されるIL-6がマウスの海馬領域の炎症反応に及ぼす影響
 ○古玉 大祐, 松田 真司, 藤田 剛, 加治屋 幹人, 岡信 愛, 畑野 紗希, 目見田 匠, 水野 智仁, 栗原 英見
 (広島大学 歯周病態学分野研究室)
 The Role of IL-6 induced by Experimental Periodontitis on Inflammatory Response of Hippocampal Region in Mice
 ○Daisuke Furutama, Shinji Matsuda, Tsuyoshi Fujita, Mikihiro Kajiya, Ai Okanobu, Saki Hatano, Takumi Memida, Noriyoshi Mizuno, Hidemi Kurihara
 (Department of Periodontal Medicine, Hiroshima University Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)

C会場（北九州国際会議場 2F 国際会議室）

一般演題回演2 O-07～O-10（9：00～9：40）

座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

O-07

ニフェジピン、フェニトイン誘導性歯肉増殖症におけるNR4A1の役割

○畑野 紗希, 松田 真司, 岡信 愛, 加治屋 幹人, 古玉 大祐, 目見田 匠, 藤田 剛, 栗原 英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室)

The role of NR4A1 in Nifedipine or Phenytoin induced gingival overgrowth

○Saki Hatano, Shinji Matsuda, Ai Okanobu, Mikihiro Kajiya, Daisuke Furutama, Takumi Memida, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)

O-08

抗体局所投与による歯周炎治療法の試験的取り組み

○山口 洋子^{1,2}, 大島 光宏³, 山海 直⁴, 小原 実穂⁴, 湯澤 和樹⁴, 大塚 吉兵衛⁵

(日本大学歯学部生化学講座¹, 日大・総歯研・機能形態², 奥羽大学薬学部生化学分野³, 医薬基盤研究所霊長類センター⁴, 日本大学総合科学研究センター⁵)

A pilot study of periodontitis treatment by antibody local administration.

○Yoko Yamaguchi^{1,2}, Mitsuhiro Ohshima³, Tadashi Sankai⁴, Miho Kohara⁴, Kazuaki Yuzawa⁴, Kichibee Otsuka⁵

(Dept. of Biochem., Nihon Univ. Sch. of Dent.¹, Div. Functional Morphology, Nihon Univ. Sch. of Dent.², Dept. of Biochem., Ohu Univ. Sch. of Pharm. Sci.³, Pharmaceutical Research Institute Primate Center⁴, Nihon Univ., Univ. Res. Center⁵)

O-09

抗炎症作用を有するShikoninのヒト歯肉線維芽細胞に対する生物学的影響

○今井 一貴, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 梅田 誠

(大阪歯科大学 歯周病学講座)

Biological effects of Anti-inflammatory substance Shikonin on human gingival fibroblast

○Kazutaka Imai, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Makoto Umeda

(Department of Periodontology, Osaka Dental University)

O-10

アムロジエニンはマクロファージにおけるIFN γ 誘導性MHCクラスII分子の発現を抑制する

○四本 かれん, 田中 麗, 讃井 彰一, 大和 寛明, 中尾 雄紀, 渡邊 ゆかり, 林 千華子, 福田 隆男, 西村 英紀

(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)

Amelogenin down-regulates IFN γ -induced MHC class II expression in macrophages

○Karen Yotsumoto, Urara Tanaka, Terukazu Sanui, Hiroaki Yamato, Yuki Nakao, Yukari Watanabe, Chikako Hayashi, Takao Fukuda, Fusanori Nishimura

(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University)

歯科衛生士回演 HO-01～HO-02（9：50～10：10）

座長 住友商事歯科診療所 茂木 美保 先生

- HO-01 歯周治療におけるマイクロスコープ（歯科用実体顕微鏡）と歯科衛生士との関わり
○佐藤 由美, 市川 光大
（医療法人社団光雙会 市川歯科医院）
Relationship between microscope (dental stereomicroscope) and dental hygienist in periodontal treatment
○Yumi Sato, Mitsuhiro Ichikawa
（Ichikawa Dental Clinic）
- HO-02 周術期口腔機能管理患者のセルフケア状況とその関連要因
○有水 智香^{1,4}, 神野 哲平², 田上 裕梨³, 北岡 優衣³, 白 仁協², 倉田 理沙²,
祐田 明香², 平野 菜々美^{1,4}, 山添 淳一², 柏崎 晴彦^{3,4}, 和田 尚久^{2,4}
（九州大学病院 医療技術部 歯科衛生室¹, 九州大学病院 口腔総合診療科², 九州大学病院
高齢者歯科・全身管理歯科³, 九州大学病院 周術期口腔ケアセンター⁴）
Oral self-care situation and related factors of perioperative oral management patients
○Chika Arimizu^{1,4}, Teppei Jinno², Yuri Tanoue³, Yui Kitaoka³, Inhyeop Baek²,
Risa Kurata², Asuka Yuda², Nanami Hirano^{1,4}, Junichi Yamazoe²,
Haruhiko Kashiwazaki^{3,4}, Naohisa Wada^{2,4}
（Department of Medical Technology Kyushu University Hospital¹, Division of General
Dentistry Kyushu University Hospital², Department of Geriatric Dentistry and
Perioperative Medicine in Dentistry Kyushu University Hospital³, Department of
Perioperative Oral Care Center Kyushu University Hospital⁴）

ランチョンセミナーⅢ（12：30～13：20）

共催：プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社

インプラント治療における電動清掃器具の有効性

九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野 向坊 太郎 先生

E会場（北九州国際会議場 1F 11会議室）

ハズオクンセミナーⅠ（12：30～16：00）

共催：ストロマン・ジャパン株式会社

歯周組織再生療法に必要なTips

千葉県開業 土岡 弘明 先生

ポスター会場（西日本総合展示場新館 1F B展示場）

ポスター掲示	8:30 ~ 10:00
ポスター展示・閲覧	10:00 ~ 16:30
ポスター討論	16:30 ~ 17:10
ポスター撤去	17:10 ~ 17:40

一般演題ポスター P-01~P-59

- P-01 炎症性サイトカインは歯肉上皮細胞での細胞-基質接着分子の構成に影響を及ぼす
○目澤 優^{1,2}, 鶴屋 祐人¹, 横山 正樹¹, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²)
Inflammatory cytokines have an effect on structure of cell-substratum adhesion molecules in gingival epithelial cells.
○Masaru Mezawa^{1,2}, Yuto Tsuruya¹, Masaki Yokoyama¹, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science²)
- P-02 炎症性サイトカインがエクソソームに及ぼす影響
○山口 亜利彩¹, 鶴屋 祐人¹, 能田 圭祐¹, 高井 瑞穂¹, 目澤 優^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²)
Effects of inflammatory cytokines on exosomes
○Arisa Yamaguchi¹, Yuto Tsuruya¹, Keisuke Noda¹, Mizuho Takai¹, Masaru Mezawa^{1,2}, Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science²)
- P-03 炎症性サイトカインによるODAM転写調節機構の解析
○鶴屋 祐人¹, 山口 亜利彩¹, 能田 圭祐¹, 高井 瑞穂¹, 目澤 優^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²)
Analysis of ODA gene transcription by inflammatory cytokines
○Yuto Tsuruya¹, Arisa Yamaguchi¹, Keisuke Noda¹, Mizuho Takai¹, Masaru Mezawa^{1,2}, Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science²)

- P-04 HLAハプロタイプホモ歯髓細胞由来エクソソームの特性評価および生物学的効果
 ○清水 雄太¹, 川口 知子², 小足 周平¹, 黒田 依澄³, 堀田 康明⁵, 柴田 敏之², 國貞 隆弘³, 手塚 建一^{3,4}
 (朝日大学大学院歯学系研究科口腔感染医療学講座歯周病学分野¹, 岐阜大学大学院医学系研究科病態制御学講座口腔病態学分野², 岐阜大学大学院医学系研究科組織・器官形成分野³, 岐阜大学生命の鎖統合研究センター⁴, 朝日大学歯学部口腔科学共同研究所⁵)
 Characterization and biological effects of HLA homozygous haplotype dental pulp cell derived exosomes
 ○Yuta Shimizu¹, Tomoko Kawaguchi², Syuhei Otari¹, Izumi Kuroda³, Yasuaki Hotta⁵, Toshiyuki Shibata², Takahiro Kunisada³, Ken-ichi Tezuka^{3,4}
 (Department of Periodontology, Asahi University School of Dentistry¹, Department of Oral and Maxillofacial Science, Gifu University Graduate School of Medicine², Department of Tissue and Organ Development Regeneration and Advanced Medical Science, Gifu University Graduate School of Medicine³, Center for Highly Advanced Integration of Nano and Life Sciences, Gifu University (G-CHAIN)⁴, Central Research Institute of Oral Science, Asahi University School of Dentistry⁵)
- P-05 ヒト骨髄間葉系細胞の硬組織分化における *P. gingivalis* LPS 存在下での高グルコース環境の影響
 ○塩見 慧, 山脇 勲, 田口 洋一郎, 武 慶超, 彭 一豪, 李 潤伯, 東 仁, 中田 貴也, 津守 紀昌, 梅田 誠
 (大阪歯科大学歯周病学講座)
 Effects of high glucose concentration environment in the *P. gingivalis* LPS on hard tissue formation of human bone marrow stromal cells
 ○Kei Shiomi, Isao Yamawaki, Yoichiro Taguchi, Qingchao Wu, Yihao Peng, Runbo Li, Hitoshi Azuma, Takaya Nakata, Norimasa Tsumori, Makoto Umeda
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- P-06 High Mobility Group Box 1 (HMGB1) は間葉系幹細胞の遊走を介して抜歯窩の創傷治癒を促進する
 ○平井 杏奈^{1,2}, 井手口 英隆^{1,2}, 山城 圭介^{1,2}, 青柳 浩明^{1,2}, 鈴木 里紗^{1,2}, 山本 直史^{1,2}, 高柴 正悟^{1,2}
 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 岡山大学病院 歯周科²)
 HMGB1 Promotes Wound Healing after Tooth Extraction via MSC Recruitment
 ○Anna Hirai^{1,2}, Hidetaka Ideguchi^{1,2}, Keisuke Yamashiro^{1,2}, Hiroaki Aoyagi^{1,2}, Risa Suzuki^{1,2}, Tadashi Yamamoto^{1,2}, Shogo Takashiba^{1,2}
 (Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, Pharmaceutical Sciences¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University²)
- P-07 ヒト臍帯組織由来細胞 (HUCPVCs) の軟骨細胞への分化誘導
 ○永島 百合, 梶山 創太郎, 中川 朋人, 長野 孝俊, 五味 一博
 (鶴見大学歯学部歯周病学講座)
 Differentiation induction of Human Umbilical Cord Peri Vascular Cells into chondrocytes
 ○Yuri Nagashima, Sohtaro Kajiyama, Tomohito Nakagawa, Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi
 (Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine)

ポスター会場 (第1日)

- P-08 Twist2またはKlf12阻害によるヒト歯根膜細胞からの軟骨形成または間葉系幹細胞への誘導
 ○高井 英樹^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
Induction of chondrogenic or mesenchymal stem cells from human periodontal ligament cells
by Twist2 or Klf12 inhibition
 ○Hideki Takai^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-09 パルミチン酸はヒト歯根膜幹細胞のアポトーシスを誘導し, 骨芽細胞分化を阻害する
 ○竹内 友規¹, 益野 一哉², 梅田 誠³, 田中 昭男⁴, 富永 和也¹
 (大阪歯科大学口腔病理学講座¹, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室², 大阪歯科大学歯周
 病学講座³, 大阪歯科大学病理学室⁴)
Palmitate induces apoptosis and inhibits osteogenic differentiation of human periodontal
ligament stem cells
 ○Tomoki Takeuchi¹, Kazuya Masuno², Makoto Umeda³, Akio Tanaka⁴,
 Kazuya Tominaga¹
 (Department of Oral Pathology, Osaka Dental University¹, Department of Innovations
 in Dental Education, Osaka Dental University², Department of Periodontology, Osaka
 Dental University³, Department of Pathology, Osaka Dental University⁴)
- P-10 歯肉繊維芽細胞におけるヒノキチオール抗酸化作用
 ○倉光 祥平¹, 梶田 恵介¹, 山崎 寛生¹, 平井 洋平²
 (小林製薬株式会社ヘルスケア事業部¹, 関西学院大学理工学部生命医化学科²)
Antioxidative effect of hinokitiol in gingival fibroblasts
 ○Shohei Kuramitsu¹, Keisuke Kajita¹, Hiroo Yamasaki¹, Yohei Hirai²
 (Healthcare Division, Kobayashi Pharmaceutical Co., Ltd.¹, Department of Biomedical
 Chemistry, School of Science and Technology, Kwansei Gakuin University²)
- P-11 ショウガオールはヒト歯肉繊維芽細胞においてAGEs誘導性の酸化ストレスを抑制する
 ○野中 康平, 板東 美香, 木戸 淳一, 稲垣 裕司, 坂本 英次郎, 成石 浩司,
 湯本 浩通
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野)
Shogaol inhibits advanced glycation end-products-induced oxidative stress in human gingival
fibroblasts
 ○Kouhei Nonaka, Mika Bando, Jun-ichi Kido, Yuji Inagaki, Eijiro Sakamoto,
 Koji Naruishi, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences,
 Tokushima University Graduate School)
- P-12 ヒノキチオール及びシャクヤクエキスの歯肉上皮細胞への歯周病菌侵入抑制効果
 ○稲垣 みずき, 柳澤 孝俊, 大谷 浩淑
 (日本ゼット株式会社)
Inhibition effects of hinokitiol and *Paeonia albiflora* root extract on invasion of *Porphyromonas*
gingivalis into the gingival epithelial cells
 ○Mizuki Inagaki, Takatoshi Yanagisawa, Hiroyoshi Ohtani
 (Nippon Zettoc Co., Ltd.)

- P-13 Nd:YAG レーザーによる HLLT がヒト歯肉線維芽細胞に与える影響について
 ○五十嵐 寛子^{1,2}, 立花 利公², 沼部 幸博¹
 （日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座¹, 東京慈恵会医科大学 基盤研究施設（分子細胞生物学）²）
 Effects of HLLT of Nd:YAG laser irradiation on human gingival fibroblast cells
 ○Hiroko Igarashi^{1,2}, Toshiaki Tachibana², Yukihiro Numabe¹
 （Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University¹, Core Research Facilities for Basic Science, Jikei University School of Medicine (Division of Molecular Cell Biology)²）
- P-14 歯周組織構成細胞における酸化ストレス誘導性亜鉛イオン増加の影響評価
 ○八木 寛子, 藤原 千春, 村上 伸也
 （大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科）
 Evaluation of the effect of oxidative stress-induced increase in intracellular zinc ion in periodontal tissue cells
 ○Hiroko Yagi, Chiharu Fujihara, Shinya Murakami
 （Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry）
- P-15 miR-200b はヒト歯肉上皮細胞におけるアメルチン遺伝子発現を抑制する
 ○高井 瑞穂¹, 能田 佳祐¹, 岩井 泰伸¹, 目澤 優^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
 （日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 口腔科学研究所²）
 MiR-200b suppresses amelotin gene expression in human gingival epithelial cells
 ○Mizuho Takai¹, Keisuke Noda¹, Yasunobu Iwai¹, Masaru Mezawa^{1,2}, Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
 （Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science²）
- P-16 ハイドロキシアパタイト上での培養が不死化接合上皮細胞および口腔上皮細胞の遺伝子発現に及ぼす影響
 ○田中 慧介^{1,2}, 相澤 怜¹, 田中 準一², 澤田 直子³, 関 辰明¹, 田中 麻友¹, 相内 敏弘³, 板部 洋之³, 美島 健二², 山本 松男¹
 （昭和大学歯学部歯周病学講座¹, 昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門², 昭和大学薬学部基礎薬学講座生物化学部門³）
 Effects of culture on hydroxyapatite on gene expressions of junctional epithelial cells and oral epithelial cells
 ○Keisuke Tanaka^{1,2}, Ryo Aizawa¹, Junichi Tanaka², Naoko Sawada³, Tatsuaki Seki¹, Mayu Kato-Tanaka¹, Toshihiro Aiuchi³, Hiroyuki Itabe³, Kenji Mishima², Matsuo Yamamoto¹
 （Department of Periodontology, School of Dentistry, Showa University¹, Division of Pathology, Department of Oral Diagnostic Sciences, School of Dentistry, Showa University², Division of Biological Chemistry, Department of Pharmaceutical Sciences, School of Pharmacy, Showa University³）

ポスター会場 (第1日)

- P-17 老齢マウス歯肉組織における遺伝子発現の網羅的解析
古川 匡恵¹, ○松田 一成², 黒澤 実愛¹, 青木 優², 四釜 洋介¹, 松下 健二¹
(国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部¹, 第一三共ヘルスケア株式会社²)
Comprehensive analysis of genes expressed in gingival tissues from aged mice.
Masae Furukawa¹, ○Kazunari Matsuda², Mie Kurosawa¹, Yu Aoki², Yosuke Shikama¹, Kenji Matsushita¹
(National Center for Geriatrics and Gerontology Department of Oral Disease Research¹, Daiichi Sankyo Healthcare Co., Ltd.²)
- P-18 miR-150は歯肉上皮細胞においてMKP-5を介してマウスアメルotin遺伝子発現を調節する
○能田 佳祐¹, 高井 瑞穂¹, 岩井 泰伸¹, 目澤 優^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部 歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部 口腔科学研究所²)
MiR-150 regulates mouse amelotin gene transcription via MKP-5 in gingival epithelial cells
○Keisuke Noda¹, Mizuho Takai¹, Yasunobu Iwai¹, Masaru Mezawa^{1,2}, Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-19 老化誘発性歯肉上皮と幼若歯肉上皮における細胞間接着関連タンパク質の発現比較
○Sarita Giri¹, 高田 鮎子², 古川 匡恵³, 松下 健二³, 古市 保志¹
(北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部 口腔生物学系 生化学², 国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部³)
Comparative expression of junctional proteins in young and senescence induced gingival epithelial cells
○Sarita Giri¹, Ayuko Takada², Masae Furukawa³, Kenji Matsushita³, Yashushi Furuichi¹
(Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido, Japan¹, Division of Biochemistry, Department of Oral Biology, Health Sciences University of Hokkaido, Japan², Department of Oral Disease Research, National Center for Geriatrics and Gerontology, Obu, Japan³)
- P-20 *Treponema denticola*の環境ストレス応答機構の解明
○深澤 俊也^{1,2}, 北村 友里恵¹, 山下 慶子¹, 菊池 有一郎³, 国分 栄仁³, 奥山 慶子¹, 藤本 芳弘⁴, 齋藤 淳^{1,2}, 石原 和幸^{2,3}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学口腔科学センター², 東京歯科大学微生物学講座³, 藤本歯科医院⁴)
Investigation of environmental stress response mechanism in *Treponema denticola*
○Toshiya Fukasawa^{1,2}, Yurie Kitamura¹, Keiko Yamashita¹, Yuichiro Kikuchi³, Eitoyo Kokubu³, Keiko Okuyama¹, Yoshihiro Fujimoto⁴, Atsushi Saito^{1,2}, Kazuyuki Ishihara^{2,3}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental Collage¹, Oral Health Science Center, Tokyo Dental Collage², Department of Bacteriology, Tokyo Dental Collage³, Fujimoto Dental Clinic⁴)

P-21

歯周炎患者唾液細菌叢が腸内細菌叢に与える影響の解析

○山崎 恭子^{1,2}, 中島 貴子³, 宮澤 春菜⁴, 佐藤 圭祐², 高橋 直紀², 原 実生^{2,5},
竹内 麻衣², 山崎 和久¹

(新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科
歯周診断・再建学分野², なかじま歯科クリニック³, 新潟大学医歯学総合病院臨床研究
推進センター⁴, 新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター⁵)

Comparative analyses of salivary and fecal microbiota compositions between periodontitis
patients and healthy subjects

○Kyoko Yamazaki^{1,2}, Takako Nakajima³, Haruna Miyazawa⁴, Keisuke Sato²,
Naoki Takahashi², Miki Hara^{2,5}, Mai Takeuchi², Kazuhisa Yamazaki¹

(Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of
Medical and Dental Sciences¹, Division of Periodontology, Niigata University Graduate
School of Medical and Dental Sciences², Nakajima Dental Clinic³, Clinical and
Translational Research Center, Niigata University Medical and Dental Hospital⁴, Center
of Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental
Sciences⁵)

P-22

Lactobacillus salivarius WB21株・茶カテキン (EGCg) 配合オーラルタブレットの摂取回数変更
の検討

○石井 春生¹, 鈴木 信之¹, 佐藤 匡美¹, 廣藤 卓雄²

(わかもと製薬株式会社 ヘルスケア開発統括部¹, 福岡歯科大学 総合歯科学講座 総合歯
科学分野²)

Investigation of oral tablet containing *Lactobacillus salivarius* WB21 and tea catechin on
changes of intake frequency

○Haruo Ishii¹, Nobuyuki Suzuki¹, Masami Sato¹, Takao Hirofuji²

(Healthcare Development Department, Wakamoto Pharmaceutical Co., Ltd¹, Section of
General Dentistry, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College²)

P-23

Porphyromonas gingivalis 感染DBAマウスにおける唾液中 ACPA 検出の検討

○坂口 和歌子¹, 山本 裕子², 清水 智子¹, 浜田 信城³, 槻木 恵一¹

(神奈川歯科大学口腔科学講座環境病理学¹, 神奈川歯科大学短期学部歯科学士学科²,
神奈川歯科大学口腔科学講座細菌学³)

Detection of anti-citrullinated protein antibody (ACPA) in saliva for Rheumatoid arthritis using
DBA mice infected with *Porphyromonas gingivalis*

○Wakako Sakaguchi¹, Yuko Yamamoto², Tomoko Shimizu¹, Nobushiro Hamada³,

Keiichi Tsukinoki¹

(Department of Oral Science, Division of Environmental Pathology, Kanagawa Dental
University¹, Department of Dental Hygiene Kanagawa Dental University, Junior
College², Department of Oral Science, Division of Microbiology and Infection, Kanagawa
Dental University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-24 *Porphyromonas gingivalis* がヒト口腔粘膜上皮細胞機能に与える影響
○笠 孝成¹, 内田 邦敏², 有田 晴一¹, 有田 陽一¹, 河原 ゆり¹, 高瀬 稔¹, 吉永 泰周¹,
八田 光世², 山崎 純³, 坂上 竜資¹
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大学細胞分子生物学講座分子機能制御学分野², 日本大学生物資源科学部獣医学科獣医薬理学³)
The effect of *Porphyromonas gingivalis* on the function of human oral epithelial cells
○Takanori Ryu¹, Kunitoshi Uchida², Seiichi Arita¹, Youichi Arita¹, Yuri Kawahara¹,
Minoru Takase¹, Yasunori Yoshinaga¹, Mitsutoki Hatta², Jun Yamazaki³,
Ryuji Sakagami¹
(Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹,
Section of Cellular and Molecular Regulation, Department of Physiological Science and
Molecular Biology, Fukuoka Dental College², Laboratory of Veterinary Pharmacology,
Department of Veterinary Medicine, College of Bioresource Sciences, Nihon University³)
- P-25 ラット下顎角骨欠損モデルにおける FGF-2 添加コラーゲンメンブレンの骨再生に及ぼす影響
○古畑 光昭¹, 高山 忠裕^{2,3}, 尾崎 愛美⁴, 山本 崇申², 小澤 康正², 高野 雅行²,
内山 壽夫², 佐藤 秀一^{2,3}
(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座², 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門³, 日本大学歯学部衛生学講座⁴)
FGF-2-releasing collagen membranes enhance bone repairment of rat mandibular bone defects.
○Mitsuaki Furuhata¹, Tadahiro Takayama^{2,3}, Manami Ozaki⁴, Takanobu Yamamoto²,
Yasumasa Ozawa², Masayuki Takano², Toshio Uchiyama², Shuichi Sato^{2,3}
(Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry¹,
Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry², Division of
Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of
Dentistry³, Department of Health Sciences, Nihon University School of Dentistry⁴)
- P-26 リン酸三カルシウム (TCP) およびリン酸化プルラン (PPL) 含有新規骨補填材の開発
○森本 康仁, 長谷川 智香, 本郷 裕美, 吉田 靖弘, 網塚 憲生, 菅谷 勉
(北海道大学)
Development of combined materials of tricalcium phosphates and phosphorylated-pullulan (PPL) composite enabling new bone formation
○Yasuhito Morimoto, Tomoka Hasegawa, Hiromi Hongou, Yasuhiro Yoshida,
Norio Amizuka, Tsutomu Sugaya
(Hokkaido University)
- P-27 副甲状腺ホルモンの間歇的全身投与と中性自己組織化ペプチドの局所応用の併用がラットの歯周組織欠損の治癒に及ぼす影響
○吉田 航¹, 武内 崇博¹, 備前島 崇浩¹, 松上 大亮¹, 村上 侑¹, 今村 健太郎¹, 勢島 典¹,
中崎 俊克², 大島 みどり³, 齋藤 淳^{1,4}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 中崎歯科医院², 大島歯科³, 東京歯科大学口腔科学研究センター⁴)
Combined effects of intermittent systemic parathyroid hormone and locally-delivered neutral self-assembling peptide hydrogel on the healing of periodontal defects in rats
○Wataru Yoshida¹, Takahiro Takeuchi¹, Takahiro Bizenjima¹, Daisuke Matsugami¹,
Tasuku Murakami¹, Kentaro Imamura¹, Fumi Seshima¹, Toshikatsu Nakazaki²,
Midori Ohshima³, Atsushi Saito^{1,4}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Nakazaki Dental Clinic²,
Ohshima Dental Clinic³, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College⁴)

- P-28 BMP9のClass1 PI3K-Akt経路を介した直接的な骨芽細胞分化誘導
 ○榮樂 菜保子¹, 千葉 紀香², 大西 智和², 中村 利明¹, 松口 徹也², 野口 和行¹
 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科口腔生化学分野²)
- BMP9 directly induced osteoblastic differentiation via Class1 PI3K-Akt Pathway
 ○Nahoko Eiraku¹, Norika Chiba², Tomokazu Ohnishi², Toshiaki Nakamura¹, Tetsuya Matsuguchi², Kazuyuki Noguchi¹
 (Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Department of Oral Biochemistry, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- P-29 リコンビナントヒトBMP-9とLIPUS照射がラット頭蓋骨欠損の骨再生に及ぼす影響
 ○今藤 隆智, 白方 良典, 中村 利明, 篠原 敬哉, 野口 和行
 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野)
- Effects of recombinant human BMP-9 and low-intensity pulsed ultrasound on bone formation in a rat calvarial defect model
 ○Takatomo Imafuji, Yoshinori Shirakata, Toshiaki Nakamura, Yukiya Shinohara, Kazuyuki Noguchi
 (Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- P-30 ストロニウムを修飾したチタン表面のMC3T3-E1細胞に対する影響
 ○Urangoo Sugarbaatar¹, 門 貴司¹, 根津 尚史², 建部 二三², 市岡 勇輝¹, 遠藤 一彦¹, 古市 保志²
 (北海道医療大学 歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学 生体材料工学分野²)
- Behavior of MC3T3-E1 cells on strontium doped titanium surface
 ○Urangoo Sugarbaatar¹, Takashi Kado¹, Takashi Nezu², Futami Takebe², Yuki Ichioka¹, Kazuhiko Endo¹, Yasushi Furuichi²
 (Division of Periodontology and Endodontology, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Biomaterials and Bioengineering, Health Sciences University of Hokkaido²)
- P-31 炭酸アパタイト製人工骨表面の新生骨形成の組織学的評価
 ○田淵 和, 山中 克之, 熊谷 知弘
 (株式会社ジーシー)
- Histological evaluation of new bone formation on carbonated apatite bone graft substitute surface
 ○Nagomi Tabuchi, Katsuyuki Yamanaka, Tomohiro Kumagai
 (GC Corporation)
- P-32 ナノS-PRGフィラー分散液と超音波スケーラー注水システムによる抗菌性歯面の構築—フィラーの歯面付着性の検討—
 ○眞弓 佳代子, 宮治 裕史, 岡本 一絵, 加藤 昭人, 菅谷 勉
 (北海道大学大学院歯学研究院歯周・歯内療法教室)
- Application of nano-S-PRG filler-dispersed liquid and ultrasonic scaler/irrigation system to obtain antibacterial tooth surface.
 ○Kayoko Mayumi, Hirofumi Miyaji, Ichie Okamoto, Akihito Katou, Tutomu Sugaya
 (Department of Periodontology and Endodontology, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University)

ポスター会場 (第1日)

- P-33 AIを利用した歯周病画像判定システムの開発と実施調査
○吉永 泰周¹, 米田 雅裕², 廣松 亮¹, 田中 芳彦³, 廣藤 卓雄², 小山 昭則⁴, 坂上 竜資¹
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大学総合歯科学講座総合歯科学分野², 福岡歯科大学機能生物化学講座感染生物学分野³, 歯っぴー株式会社⁴)
Development and practical evaluation of periodontal disease diagnostic system using AI
○Yasunori Yoshinaga¹, Masahiro Yoneda², Ryo Hiromatsu¹, Yoshihiko Tanaka³, Takao Hirofuji², Akinori Oyama⁴, Ryuji Sakagami¹
(Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College², Section of Infection Biology, Department of Functional Bioscience, Fukuoka Dental College³, HA-PPY Co., Ltd.⁴)
- P-34 ポケット探針を用いたプロービングポケット深さと歯周ポケット測定器での測定値の比較
○吉野 祥一, 小方 頼昌
(日本大学松戸歯学部 歯周治療学講座)
Comparison of measured values of probing pocket depth using manual and automated probe systems.
○Shyouichi Yoshino, Yorimasa Ogata
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo)
- P-35 リアルタイム口腔内カメラ付電動ブラシの有用性について
○廣松 亮¹, 吉永 泰周¹, 小山 昭則², 岡本 達朗¹, 熊谷 雄紀¹, 緒方 令¹, 山田 亮太¹, 奥村 友貴¹, 加来 伸哉¹, 有田 陽一¹, 河原 ゆり¹, 笠 孝成¹, 高瀬 稔¹, 坂上 竜資¹
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 歯っぴー株式会社²)
The usefulness of electric brush with real-time intra-oral camera.
○Ryo Hiromatsu¹, Yasunori Yoshinaga¹, Akinori Oyama², Tatsuou Okamoto¹, Yuki Kumagai¹, Rei Ogata¹, Ryota Yamada¹, Tomoki Okumura¹, Shinya Kaku¹, Youichi Arita¹, Yuri Kawahara¹, Takanori Ryu¹, Minoru Takase¹, Ryuji Sakagami¹
(Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, HA-PPY Co., Ltd.²)
- P-36 CoolBright エックスリミットによる光漂白効果とホームホワイトニング, EXクリーナーを用いた漂白後の再着色防止に効果的なホームケア方法の検討
○平野 絵美¹, 大工園 則雄²
(表参道歯科矯正クリニック LUCENT¹, バイオフォトラボ研究所²)
Photo bleaching with CoolBright Exlimit, and a home care method to prevent re-coloring after office whitening by using 5.9% H₂O₂ with Home Mix and EX Cleaner
○Emi Hirano¹, Norio Daikuzono²
(Omotesando Dental Clinic LUCENT¹, Biophoto Laboratory²)

- P-37 歯周炎－動脈硬化モデルマウスの作製について
 ○柳瀬 舜佑¹, 松本 光生¹, 白井 要¹, 高田 鮎子², 古市 保志¹
 (北海道医療大学 歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部 口腔生物学系 生化学²)
 To prepare periodontitis-arteriosclerosis animal model
 ○Shunsuke Yanase¹, Kousei Matsumoto¹, Kaname Shirai¹, Ayuko Takada²,
 Yasushi Furuichi¹
 (Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology
 School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Biochemistry,
 Department of Oral Biology, Health Sciences University of Hokkaido²)
- P-38 歯槽骨吸収と総頸動脈分岐部石灰化との関連について
 ○出分 菜々衣^{1,4}, 石岡 康明^{1,2}, 田口 明³, 吉田 明弘⁴, 吉成 伸夫^{1,2}
 (松本歯科大学歯科保存学講座¹, 松本歯科大学大学院歯学独立研究科口腔健康分析学²,
 松本歯科大学歯科放射線学講座³, 松本歯科大学口腔細菌学講座⁴)
 The association between alveolar bone loss and carotid artery calcification
 ○Nanae Dewake^{1,4}, Yasuaki Ishioka^{1,2}, Akira Taguchi³, Akihiro Yoshida⁴,
 Nobuo Yoshinari^{1,2}
 (Department of Periodontology, Matsumoto Dental University¹, Department Oral
 Health Promotion, Graduate School of Oral Medicine, Matsumoto Dental University²,
 Department of Oral and Maxillofacial Radiology, Matsumoto Dental University³,
 Department of Oral Microbiology, Matsumoto Dental University⁴)
- P-39 オーラルケアへの応用を目指した抗菌ペプチド合成とリポソーム封入
 ○広島 佑香¹, 木戸 淳一², 木戸 理恵², 吉田 賀弥³, 稲垣 裕司², 成石 浩司²,
 湯本 浩通²
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔微生物学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯
 周歯内治療学分野², 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健教育学分野³)
 Synthesis of antimicrobial peptides and its encapsulation into liposomes aimed at the application
 for oral care
 ○Yuka Hiroshima¹, Jun-ichi Kido², Rie Kido², Kaya Yoshida³, Yuji Inagaki²,
 Koji Naruishi², Hiromichi Yumoto²
 (Department of Oral Microbiology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima
 University¹, Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical
 Sciences, Tokushima University², Department of Oral Healthcare Educations, Institute
 of Biomedical Sciences, Tokushima University³)
- P-40 歯周炎の診断と予後のためのバイオマーカー候補の検索
 —Gene Expression Omnibus (GEO) のプーリングデータを用いて—
 ○鈴木 麻美, 沼部 幸博
 (日本歯科大学)
 Investigation of molecular biomarker candidates for diagnosis and prognosis of periodontitis
 with pooled microarray gene expression datasets in Gene Expression Omnibus (GEO)
 ○Asami Suzuki, Yukihiro Numabe
 (The Nippon Dental University)

ポスター会場 (第1日)

- P-41 真菌二次代謝産物 terrein はマウス骨粗鬆症モデルにおいて大腿骨吸収を抑制する
○坂井田 京佑¹, 大森 一弘², 中川 沙紀¹, 佐光 秀文¹, 山本 総司¹, 小林 寛也¹,
平井 公人¹, 山城 圭介², 山本 直史¹, 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学病院歯周科²)
Fungal secondary metabolite (+) -terrein suppresses femoral bone resorption in mouse
osteoporosis model
○Kyosuke Sakaida¹, Kazuhiro Omori², Saki Nakagawa¹, Hidefumi Sako¹,
Satoshi Yamamoto¹, Hiroya Kobayashi¹, Kimito Hirai¹, Keisuke Yamashiro²,
Tadashi Yamamoto¹, Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Department of
Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital²)
- P-42 胎児脳システム発達に関わる母体免疫活性化の重要性について
○安松 香奈江^{1,2}, 城戸 寛史¹, 田中 芳彦²
(福岡歯科大学咬合修復学講座口腔インプラント学分野¹, 福岡歯科大学機能生物化学講
座感染生物学分野²)
Importance of maternal immune activation related to fetal brain system development
○Kanae Yasumatsu^{1,2}, Hirofumi Kido¹, Yoshihiko Tanaka²
(Section of Oral Implantology, Department of Oral Rehabilitation, Fukuoka Dental
College¹, Section of Infection Biology, Department of Functional Bioscience, Fukuoka
Dental College²)
- P-43 障がい者における電動歯ブラシの効果～細菌数からみる口腔内環境の変化～
○平野 恵実¹, 笹川 美和¹, 星 美幸¹, 丸山 昂介³, 両角 祐子³, 佐藤 聡^{2,3,4}
(日本歯科大学新潟病院歯科衛生科¹, 日本歯科大学新潟病院総合診療科², 日本歯科大学
新潟生命歯学部歯周病学講座³, 日本歯科大学新潟生命歯学部先端研究センター再生医療
学⁴)
The effect of sound wave brushes in people with disabilities ~Changes in the Oral
Environment from the Number of Bacteria~
○Emi Hirano¹, Miwa Sasagawa¹, Miyuki Hosi¹, Kosuke Maruyama³, Yuko Morozumi³,
Soh Sato^{2,3,4}
(Division of Dental Hygiene, The Nippon Dental University Niigata Hospital¹,
Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital²,
Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry
at Niigata³, Division of Cell Regeneration and Transplantation, Advanced Research
Center, The Nippon Dental University⁴)
- P-44 海上自衛官の海外派遣回数と歯周病の関連
○高瀬 雅大^{1,2}, 青山 典生², 海老沢 政人³, 加藤 浩一¹, 三辺 正人²
(自衛隊横須賀病院¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分
野², 自衛隊大湊病院³)
Relationship between the Overseas Dispatch of Japan Maritime Self-Defense Forces and
periodontitis
○Masahiro Takase^{1,2}, Norio Aoyama², Masato Ebisawa³, Hirokazu Kato¹, Masato Minabe²
(Japan Self Defense Forces Hospital Yokosuka¹, Division of Periodontology, Department
of Oral Interdisciplinary Medicine, Kanagawa Dental University², Japan Self Defense
Forces Hospital Ominato³)

- P-45 高萩市における症例定義に基づく歯周病の罹患状況
○関野 愉, 沼部 幸博
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座)
Prevalence of periodontal disease according to case definition in Takahagi City
○Satoshi Sekino, Yukihiro Numabe
(Department of Periodontology, Nippon Dental University, School of Life Dentistry)
- P-46 長期メンテナンス歯周病患者の受診行動の質的解析
○村岡 宏祐, 守下 昌輝, 貴船 亮太, 徳永 隼平, 栗野 秀慈
(九州歯科大学口腔機能学講座クリニカルクラークシップ開発学分野)
Qualitative research of background of long-term maintenance periodontal disease patient
○Kosuke Muraoka, Masaki Morishita, Ryouta Kibune, Jyunpei Tokunaga, Shuji Awano
(Division of Clinical Education Development and Research, Faculty of Dentistry, Kyushu Dental University)
- P-47 福岡市の妊婦歯科健診受診者における口腔の健康状態の関連要因
○鎮守 信弘¹, 古田 美智子^{1,3}, 安元 信也¹, 三島 公彦¹, 中野 誠之¹, 池田 正博¹,
小原 浩司¹, 原田 武洋¹, 小石 裕子¹, 大石 めぐみ¹, 晴佐久 悟^{1,2}, 岡部 優花³,
神田 晋爾¹
(福岡市歯科医師会¹, 福岡看護大学², 九州大学大学院歯学研究院口腔予防医学分野³)
Oral health-related factors in pregnant women receiving dental examination in Fukuoka city
○Nobuhiro Chinju¹, Michiko Furuta^{1,3}, Shinya Yasumoto¹, Kimihiko Mishima¹,
Masayuki Nakano¹, Masahiro Ikeda¹, Kouji Obara¹, Takehiro Harada¹, Yuko Koishi¹,
Megumi Oishi¹, Satoru Haresaku^{1,2}, Yuka Okabe³, Shinji Kanda¹
(Fukuoka Dental Association¹, Fukuoka Nursing College², Kyushu University Graduate School for Dental Science Oral Prevention Field³)
- P-48 歯周基本治療後のPPD改善状態に基づいたレスポンス診断法の開発
○大林 京子¹, 山口 義¹, 末田 武², 横田 誠³
(医療法人さしほ心会和会 大林歯科小児歯科医院¹, 末田デンタルクリニック², 横田デンタルアカデミー³)
Development of a new method diagnosed by PPD improvement response after initial periodontal treatment
○Kyoko Obayashi¹, Tadashi Yamaguchi¹, Takeshi Sueda², Makoto Yokota³
(Obayashi Dental Clinic¹, Sueda Dental Clinic², Yokota Dental Academy³)
- P-49 セメント質剥離を歯周組織再生療法で緩解した1症例
○山口 竜亮^{1,2}, 市丸 英二^{1,2}
(医療法人 くのうえ市丸歯科¹, 新鳥栖インプラント歯周病センター²)
A case report: Cemental tear was improved by periodontal regenerative therapy.
○Ryusuke Yamaguchi^{1,2}, Eiji Ichimaru^{1,2}
(Ichimaru Dental Office, Kuranoue¹, Shin-Tosu Periodontal and Implant Dentistry Center²)
- P-50 新しい歯周補綴法 クロスアーチ型Full-PSD装着によって咬合機能を回復した症例
山口 義^{1,2}, 大林 京子^{1,2}, ○横田 誠²
(大林歯科小児歯科医院¹, 横田デンタルアカデミー²)
A case report with improvement of occlusal function in new periodontal prosthesis Full-PSD (Perio Scrum Sprint Denture)
Tadashi Yamaguchi^{1,2}, Kyoko Obayashi^{1,2}, ○Makoto Yokota²
(Obayashi Dental Clinic¹, Yokota Dental Academy²)

ポスター会場 (第1日)

- P-51 脱分化脂肪細胞の歯周組織微小血管再生への応用
○清水 豊^{1,2}, 丸山 昂介², 佐藤 聡^{1,2,3}
(日本歯科大学新潟病院総合診療科¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学先端研究センター再生医療学³)
Application of dedifferentiated fat cell as periodontal tissue microvasculature regeneration
○Yutaka Shimizu^{1,2}, Kosuke Maruyama², Soh Sato^{1,2,3}
(Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital¹, Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata², Division of Cell Regeneration and Transplantation, Advanced Research Center, The Nippon Dental University³)
- P-52 Autotransplantation of teeth after long-term cryopreservation with PRP in Dogs
○Young-Joon Kim, Sool-Heon Lee, Hyo-Seon Park, Jin-Sol Lee
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Chonnam National University)
- P-53 Real-time PCR quantification of nine periodontal pathogens in saliva samples from periodontally healthy Korean young adults
○Hee-young Choi, Mun-young Lee, Bo-kyoung Hwang, Hyun-joo Kim, Ju-yeon Lee, Ji-Young Joo
(Department of Periodontology, Pusan National University, Yangsan, Korea)
- P-54 Effective management of acute necrotizing ulcerative gingivitis
○Eun-Young Kwon¹, Ju-Youn Lee², Ji-Young Joo², Hyun-Joo Kim²
(Department of Periodontology, Dental Center, Pusan National University Hospital, Busan¹, Department of Periodontology and Dental Research Institute, Pusan National University Dental Hospital, Yangsan, Korea²)
- P-55 The effects of aging and risk factors on changes in oral environment
○Jae Mok Lee, Jae Mok Lee, Yong Yoon, Hye Rin Kim
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Kyungpook Natl University)
- P-56 Effects of adenovirus expressing bone morphogenetic protein-4 on different cell types of osteoblastic differentiation
○Ki-Tae Koo, Seo-Yoon Chu, Sung-Tae Kim, Tae-Il Kim, Yang-Jo Seol, Yong-Moo Lee, Young Ku, In-Chul Ryu
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Seoul National University)
- P-57 Anti-inflammatory effects of non-thermal atmospheric pressure plasma on human gingival fibroblasts: *in vitro* study
○Mun-young Lee, Hee-Young Choi, Bo-Kyoung Hwang, Hyun-Joo Kim, Ju-Youn Lee, Ji-Young Joo
(Department of Periodontology, Pusan National University, Yangsan, Korea)
- P-58 The relationship between the levels of periodontal pathogens and severity of periodontitis.
○Yoojin Hong, Dajung Lee, Suhyun Seo, Hyun-Ju Kim, Sungtae Kim, Inchul Rhyu
(Department of Periodontology, Seoul National University School of Dentistry, Seoul, Korea)
- P-59 Minimally invasive soft tissue harvesting from hard palate
○Yoonseob Lee, Dajung Lee, Hyun-Ju Kim, Sungtae Kim, Ku Young, In-Chul Rhyu
(Department of Periodontology, Seoul National University School of Dentistry, Seoul, Korea)



展示会場（西日本総合展示場新館 1F B展示場）

企業展示（8：30～17：10）

A会場（第2日）

A会場（西日本総合展示場新館 1F A展示場）

第2日 10月26日（土）

歯科衛生士シンポジウム（9：00～10：30）

なぜかかりつけ歯科医のいる人は長寿なのか—歯周病管理の重要性—

座長 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教育メディア開発学分野 木下 淳博 先生

なぜ、かかりつけ歯科医のいる人は長生きなのか

首都大学東京 名誉教授 星 旦二 先生

かかりつけ歯科医院における歯科衛生士の役割

ヤブキデンタルオフィス 榎本 紀子 先生

ベストハイジニスト賞授賞式（10：50～11：00）

歯科衛生士教育講演（11：00～11：50）

座長 日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科 野村 正子 先生

歯周病罹患歯の予後判定でおさえるべきポイント

福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 坂上 竜資 先生

シンポジウム IIII（13：10～14：50）

高齢患者に対する再生療法の現在とこれから

座長 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 坂上 竜資 先生

再生療法に年齢制限はあるのだろうか？

福岡県開業 船越 栄次 先生

高齢者に対するインプラント治療

東京都開業 清水 宏康 先生

一生涯自分の歯、インプラントを守るための

高齢者に対するメンテナンス

福岡県開業 築山 鉄平 先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（15：00～15：10）

認定医・専門医教育講演（15：10～16：00）

座長 松本歯科大学 歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

口腔治療学における臨床推論

奥羽大学歯学部 歯科保存学講座歯周病学分野 高橋 慶壮 先生

B会場（北九州国際会議場 1F メインホール）

倫理委員会企画講演（8：30～9：20）

座長 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座 佐藤 秀一 先生

倫理審査前に押さえておきたい臨床研究デザインの基本

九州歯科大学健康増進学講座臨床疫学分野 角舘 直樹 先生

ランチセッションIII（12：10～13：00）

共催：アドテック株式会社

新規BANA分解酵素検出キット・ADCHECK（アドチェック）の活用法

九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野 臼井 通彦 先生

スイーツセミナー（14：00～14：50）

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

初診・歯周基本治療からメンテナンスまでのモチベーション維持を考える

東京都開業 若林 健史 先生

C会場（北九州国際会議場 2F 国際会議室）

一般演題回演5 O-21～O-23（8：30～9：00）

座長 昭和大学歯学部歯周病学講座 山本 松男 先生

O-21

組織透明化技術を用いたマウス歯根膜の三次元観察

○松本 修治, 岩山 智明, 上田 亜美, 富田 貴和子, 岩下 瑞穂, 村上 伸也
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病理学)

Three-dimensional analysis of periodontal ligament by tissue clearing techniques

○Shuji Matsumoto, Tomoaki Iwayama, Tsugumi Ueda, Kiwako Tomita,
Mizuho Iwashita, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

O-22

OCTによるプラークの検出および定量

○坪川 正樹¹, 柿崎 翔¹, 大杉 勇人¹, 北中 祐太郎¹, 水谷 幸嗣¹, 角 保徳², 岩田 隆紀¹,
青木 章¹

(東京医科歯科大学¹, 国立長寿医療センター²)

Detection and quantitative analysis of dental plaque using Optical Coherence Tomography (OCT).

○Masaki Tsubokawa¹, Sho Kakizaki¹, Yujin Osugi¹, Yutaro Kitanaka¹, Koji Mizutani¹,
Yasunori Sumi², Takanori Iwata¹, Akira Aoki¹

(Tokyo Medical and Dental University¹, National Center for Geriatrics and Gerontology²)

C会場・D会場・E会場（第2日）

O-23

歯周病発症前診断に対するGCFヘモグロビン測定の有用性

○齊藤 仁志¹, 伊藤 弘¹, 沼部 幸博¹, 小川 智久², 上原 直¹, 小玉 美也子²,
呉 亜欣¹

（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科²）

The usefulness of GCF hemoglobin examination for a pre-symptomatic diagnosis in periodontal disease

○Hitoshi Saito¹, Hiroshi Ito¹, Yukihiro Numabe¹, Tomohisa Ogawa², Sunao Uehara¹,
Miyako Kodama², Ya-Hsin Wu¹

（Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo¹, The Nippon Dental University Hospital²）

ランチョンセミナーⅣ（12：10～13：00）

共催：ストローマン・ジャパン株式会社

『データ』と『理論』から読み解く再生治療，EMDをより効果的に応用する
～エムドゲインを活かすための骨補填材との併用～

船越歯科歯周病研究所 笹田 雄也 先生

市民公開講座（17：00～18：00）

座長 九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野 臼井 通彦 先生

寿命100年時代に向けた備え～歯周病治療のすすめ

九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野 中島 啓介 先生

D会場（北九州国際会議場 2F 21会議室）

ランチョンセミナーⅤ（12：10～13：00）

共催：小林製薬株式会社

座長 歯科医療情報推進機構理事長／日本歯科大学名誉教授 鴨井 久一 先生

あったらいいな！の開発秘話と歯科衛生士業務での口腔衛生商品

有限会社エイチ・エムズコレクション 岩切 美奈 先生

E会場（北九州国際会議場 1F 11会議室）

ハンズオンセミナーⅢ（12：10～15：10）

共催：デンツプライシロナ株式会社

“実践的”超音波スケーラー

大阪府開業 大月 基弘 先生

F 会場 (西日本総合展示場新館 1F C 展示場)

一般演題回演⑥ O-24~O-29 (8:30~9:30)

座長 愛知学院大学歯学部歯周病学講座 三谷 章雄 先生

O-24

血管内皮機能異常を認める糖尿病患者における口腔機能の低下

○藤谷 崇人¹, 青山 典生¹, 平田 文彦², 三辺 正人¹(神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野¹, 横須賀タワークリニック²)

Deteriorated oral condition in diabetes mellitus patients with vascular endothelial dysfunction

○Takahito Fujitani¹, Norio Aoyama¹, Fumihiko Hirata², Masato Minabe¹(Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University¹, Yokosuka Tower Clinic²)

O-25

グレープフルーツシード含有歯磨剤様ペーストの歯肉炎に対する臨床的効果

音琴 淳一^{1,2}, ○加藤 直美^{2,3}, 窪田 裕一^{4,1}, 小坂 茂^{5,1}, 松本 知久⁶, 佐々木 國子⁷(松本歯科大学病院¹, 松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座², なお歯科医院³, 窪田歯科医院⁴, 小坂歯科医院⁵, 松本歯科クリニック⁶, 山本歯科クリニック⁷)

Effects of Paste like Toothpaste including Grape Fruit Seed Extract on Gingivitis

Jun-ichi Otagoto^{1,2}, ○Naomi Kato^{2,3}, Hirokazu Kubota^{4,1}, Shigeru Kosaka^{5,1},Tomohisa Matsumoto⁶, Kuniko Sasaki⁷(Matsumoto University Dental Hospital¹, Department of Oral Health Science, Matsumoto Dental University Graduate School², Nao Dental Office³, Kubota Dental Clinic⁴, Kosaka Dental Clinic⁵, Matsumoto Dental Clinic⁶, Yamamoto Dental Clinic⁷)

O-26

血清抗 *Porphyromonas gingivalis* IgG 抗体価と肝機能マーカー値の関連性

—新潟県佐渡市における横断研究—

○高見澤 圭¹, 杉田 典子¹, 葭原 明弘², 小林 哲夫^{1,3}, 吉江 弘正¹, 多部田 康一¹(新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 口腔保健学分野², 新潟大学医歯学総合病院 歯科総合診療部³)Association of serum IgG antibody titers to *Porphyromonas gingivalis* with liver enzyme levels

-A cross-sectional study in Sado Island-

○Kei Takamisawa¹, Noriko Sugita¹, Akihiro Yoshihara², Tetsuo Kobayashi^{1,3},Hiromasa Yoshie¹, Koichi Tabeta¹(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Department of Oral Health and Welfare, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences², General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital³)

F会場 (第2日)

座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻歯周病内治療学分野 吉村 篤利 先生

O-27

歯周病患者に治療して脱離した口腔インプラントに関する疫学研究および表面性状の解析

○山崎 幹子^{1,3}, 山崎 厚作², 児玉 りか², 伊東 博司⁴, 高橋 慶壮²

(奥羽大学大学院歯学研究科口腔病理学専攻¹, 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野², 奥羽大学歯学部附属病院³, 奥羽大学歯学部口腔病態解析制御学講座口腔病理学分野⁴)

Epidemiological study and the surface analysis of detached dental implants that had been treated to the patients with periodontitis.

○Mikiko Yamazaki^{1,3}, Kosaku Yamazaki², Rika Kodama², Hiroshi Ito⁴, Keiso Takahashi²
(Department of Oral Pathology, Ohu University, Graduate School of Dentistry¹,
Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry², Ohu University Hospital³, Division of Oral Pathology, Ohu University School of Dentistry⁴)

O-28

新しい歯周補綴法 Full-PSDの開発と効果について

○山口 義^{1,3}, 大林 京子^{1,3}, 田代 芳之², 横田 誠³

(大林歯科小児歯科医院¹, 田代歯科医院², 横田デンタルアカデミー³)

The effect of non-invasive Full-PSD (Perio Scrum Sprint Denture) developed as new periodontal prosthesis

○Tadashi Yamaguchi^{1,3}, Kyoko Obayashi^{1,3}, Yoshiyuki Tashiro², Makoto Yokota³
(Obayashi Dental Clinic¹, Tashiro Dental Clinic², Yokota Dental Academy³)

O-29

歯周疾患の進行に伴う咀嚼機能の変化

○脇田 有貴¹, 辰巳 順一¹, 竹ノ谷 淳^{1,2}, 吉川 佳織¹, 夏堀 壮一郎¹, 三宅 唯夫¹,
林 鋼兵¹, 大塚 秀春¹, 申 基喆¹

(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹, 明海大学PDI埼玉歯科診療所²)

The translation on masticatory function with progression of periodontal disease

○Yuki Wakita¹, Junichi Tatsumi¹, Jun Takenoya^{1,2}, Kaori Yoshikawa¹,
Soichiro Natsubori¹, Tadao Miyake¹, Kohei Hayashi¹, Hideharu Otsuka¹, Kitetsu Shin¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry¹, Meikai University Post Doctoral Institute Saitama Dental Clinic²)

特別講演II (9:40~11:30)

座長 北海道医療大学歯学部口腔機能修復再建学系歯周歯内治療学分野 古市 保志 先生

Preserving teeth: is it still an option?

Department of Periodontology, Institute of Odontology,
The Sahlgrenska Academy at University of Gothenburg
Prof. Cristiano Tomasi

教育講演III (11:40~12:00)

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室 栗原 英見 先生

2017 World Workshop on the Classification of Periodontal and Peri-Implant Diseases and Conditions —その成果から学ぶべき事—

大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

ランチョンセミナーⅦ（12：10～13：00）

共催：株式会社モリタ／ライオン歯科材株式会社

これからの根面う蝕へのアプローチ

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯科保存学分野 西谷 佳浩 先生

ポスター会場（西日本総合展示場新館 1F B展示場）

ポスター掲示 8：30～10：00

ポスター展示・閲覧

臨床（認定医・専門医）10：00～16：20

歯科衛生士 10：00～16：20

ポスター討論

臨床（認定医・専門医）16：20～17：00

歯科衛生士 16：20～17：00

ポスター撤去 17：00～17：30

再掲最優秀

最優秀ポスター賞受賞（第62回春季学術大会）**再掲**

周期性好中球減少症を有する母娘に認められた重度歯周炎の症例

○二宮 雅美¹，坂本 英次郎¹，成石 浩司¹，生田 貴久¹，高木 亮輔¹，畑中 加珠²，
岡本 憲太郎²，小野 晋太郎²，高柴 正悟²，湯本 浩通¹

（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野¹，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野²）

A Familial Case of Severe Periodontitis associated with Cyclic Neutropenia

○Masami Ninomiya¹，Eijiro Sakamoto¹，Koji Naruishi¹，Takahisa Ikuta¹，Ryosuke Takagi¹，
Kazu Hatanaka²，Kentaro Okamoto²，Shintaro Ono²，Shogo Takashiba²，
Hiromichi Yumoto¹

（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences²）

再掲優秀

優秀ポスター賞受賞（第62回春季学術大会）**再掲**

広汎型重度慢性歯周炎に対し，経口抗菌療法を併用した歯周基本治療を行った1症例

○中村 梢，野口 和行

（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野）

A case report of a severe chronic periodontitis patient who was received systemic antimicrobials as an adjunct to SRP.

○Kozue Hasegawa-Nakamura，Kazuyuki Noguchi

（The Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences）

ポスター会場（第2日）

再掲ベストハイジニスト ベストハイジニスト賞受賞（第62回春季学術大会）**再掲**

歯科衛生士による糖尿病を有する歯周病患者の長期管理症例

○岡部 早苗¹, 長野 孝俊², 五味 一博²

(鶴見大学歯学部附属病院歯科衛生士部¹, 鶴見大学歯学部歯周病学講座²)

Long term management of periodontal disease patients with diabetes mellitus by dental hygienist

○Sanae Okabe¹, Takatosi Nagano², Kazuhiro Gomi²

(Division of Dental Hygienist, Tsurumi University Dental Hospital¹, Department of Periodontology Tsurumi University School of Dental Medicine²)

臨床（認定医・専門医）ポスター DP-01～DP-72

DP-01

重度の薬物性歯肉増殖症を有した患者の一症例

○一柳 幸廣

(一柳歯科医院)

A case who got sever drug-induced gingival hyperplasia

○Yukihiro Ichianagi

(Ichianagi Dental Clinic)

DP-02

広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例

○大村 祐進

(おおむら歯科医院)

A case report of the comprehensive treatment in a generalized severe chronic periodontitis patient.

○Yushin Omura

(Omura Dental Clinic)

DP-03

咬合性外傷を伴った広汎型重度慢性歯周炎患者に再生療法を行った一症例

○柏木 陽一郎, 北村 正博, 村上 伸也

(大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学)

A case report of periodontal tissue regeneration therapy for generalized severe chronic periodontitis with occlusal trauma

○Yoichiro Kashiwagi, Masahiro Kitamura, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

DP-04

歯牙移動を伴う慢性歯周炎患者に対して部分矯正で包括的治療を行った一症例

○横田 悟

(横田歯科クリニック)

A case report of periodontal treatment by position movement of the teeth

○Satoru Yokota

(Yokota Dental Clinic)

DP-05

広汎型重度慢性歯周炎に対し、歯周基本治療と歯周組織再生療法で対応した4年経過症例

○太田 広宣¹, 東 直哉¹, 湯浅 慶一郎²

(おおた歯科クリニック¹, 湯浅デンタルクリニック²)

The case of after four years corresponded to Basic therapy and regenerative therapy for severity Chronic periodontitis

○Hironobu Oota¹, Naoya Azuma¹, Keiitirou Yuasa²

(Oota Dental Clinic¹, Yuasa Dental Clinic²)

- DP-06 重度慢性歯周病患者にGTR法を含む歯周治療を行い22年経過した症例
 ○林 恵子
 （林歯科医院）
 Longitudinal (22 years) follow-up of a patient with chronic severe periodontitis following periodontal regenerative therapies
 ○Keiko Hayashi
 (Hayashi Dental Clinic)
- DP-07 重度歯周炎患者にインプラントおよび矯正を応用し包括的な治療を行った一症例
 ○小北 一成
 （（医）小北歯科）
 A case report of comprehensive treatment with and implant therapy for a severe periodontitis
 ○Kazunari Kokita
 (Kokita Dental)
- DP-08 2型糖尿病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、包括的歯周治療を行った1症例
 ○小野 智弘
 （おのデンタルクリニック）
 A case report of comprehensive treatment of generalized severe chronic periodontitis with 2 diabetes
 ○Tomohiro Ono
 (Ono Dental Clinic)
- DP-09 セメント質剥離による限局性重度歯周炎に対して歯周組織再生療法を行った一症例
 ○永原 隆吉¹, 徳丸 操¹, 武田 克浩², 岩田 倫幸³, 柴 秀樹², 栗原 英見³
 （日本鋼管福山病院¹, 広島大学大学院医系科学研究科歯髓生物学研究室², 広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室³）
 Periodontal regenerative therapy in localized severe periodontitis with cemental tear.
 ○Takayoshi Nagahara¹, Aya Tokumaru¹, Katsuhiko Takeda², Tomoyuki Iwata³, Hideki Shiba², Hidemi Kurihara³
 (Nippon Kokan Fukuyama Hospital¹, Department of Biological Endodontics, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University², Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University³)
- DP-10 広汎型中等度慢性歯周炎患者の24年経過からみたSPTの重要性
 ○福家 教子^{1,2}, 佐藤 佐智子³, 新井 英雄^{2,4}, 山本 直史⁵, 高柴 正悟⁵
 （国立療養所大島青松園¹, 岡山大学病院歯周科², のぎき小児歯科³, 国立療養所邑久光明園⁴, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野⁵）
 Importance of SPT for 24-year Case with Generalized Moderate Chronic Periodontitis
 ○Kyoko Katsuragi-Fuke^{1,2}, Sachiko Sato³, Hideo Arai^{2,4}, Tadashi Yamamoto⁵, Shogo Takashiba⁵
 (National Sanatorium Oshimaseishoen¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital², Nozaki Pediatric Dentistry³, National Sanatorium Oku-Komyoen⁴, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences⁵)

ポスター会場（第2日）

- DP-11 アンテリアガイダンスの崩壊を伴う広汎型中等度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った12年経過症例
 ○重谷 寧子
 (しげたに歯科医院)
Twelve years follow up case report of comprehensive treatment for generalized moderate chronic periodontitis with anterior guide collapse
 ○Yasuko Shigetani
 (Shigetani Dental Office)
- DP-12 侵襲性歯周炎に罹患した妊婦に歯周治療とSPTを行った一症例
 ○富田 真仁
 (富田まひと歯科)
Periodontal therapy and SPT for a pregnant woman getting aggressive periodontitis ; A case
 ○Mahito Tomita
 (Dental Office Mahito)
- DP-13 上顎大白歯の隣接面根分岐部病変に歯周外科治療をおこなった1症例
 ○佐野 哲也¹, 平松 小百合², 沼部 幸博¹
 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, はあとふる歯科医院²)
A case of periodontal surgery to furcation involvement at upper molar proximal surface
 ○Tetsuya Sano¹, Sayuri Hiramatsu², Yukihiro Numabe¹
 (Department of Periodontology, Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹, Heartful Dental Clinic²)
- DP-14 臼歯部咬合崩壊を伴った広汎性慢性歯周炎の一例
 ○中村 幹, 富永 尚宏
 (長崎市歯科医師会)
A case report of generalized chronic periodontitis with occlusal collapse of posterior teeth
 ○Motoki Nakamura, Naohiro Tominaga
 (Nagasaki City Dental Association)
- DP-15 治療・中断を繰り返す広汎型慢性歯周炎患者が包括的治療に至ることができた16年の経過
 ○木暮 隆司, 廣瀬 明日香, 水野 莉奈
 (木暮歯科クリニック)
A 16-year follow-up case report of comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis patient who repeated treatment and interruption.
 ○Takashi Kigure, Asuka Hirose, Rina Mizuno
 (Kigure Dental Clinic)
- DP-16 インプラント治療における2次手術を再考する
 ○湯浅 慶一郎¹, 太田 広宣²
 (湯浅デンタルクリニック¹, おおた歯科クリニック²)
Reconsideration of second stage for Dental Implants
 ○Keiichiro Yuasa¹, Hironobu Ohta²
 (Yuasa Dental Clinic¹, Ohta Dental Clinic²)



- DP-17 広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
 ○岩崎 由美
 (YUMI DENTAL OFFICE)
 A case report of comprehensive treatment with the periodontal regeneration therapy for generalized severe chronic periodontitis.
 ○Yumi Iwasaki
 (YUMI DENTAL OFFICE)
- DP-18 広汎型中等度歯周炎患者に対してリグロスを用いた歯周組織再生療法を行った一症例
 ○遠藤 恵里, 遠藤 雅徳
 (遠藤歯科医院)
 A case of report of comprehensive treatment with periodontal tissue regenerative therapy using regrowth for generalized moderate chronic periodontitis.
 ○Eri Endo, Masanori Endo
 (Endo Dental Clinic)
- DP-19 広汎型重度慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
 ○小松 智成
 (小松歯科医院)
 A case report of comprehensive treatment including periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis
 ○Tomonari Komatsu
 (Komatsu Dental Clinic)
- DP-20 審美領域における歯肉変色に対し歯肉切除, 歯冠延長術及び歯肉弁歯冠側移動術を行った一症例
 ○青木 仁¹, 新井 伸治²
 (医療法人社団栄耀会 青木歯科医院¹, 医療法人社団伸治整歯会 新井歯科²)
 A case of gingival dissection, crown lengthening and gingival coronal movement for gingival discoloration in the esthetic area
 ○Jin Aoki¹, Shinji Arai²
 (Aoki Dental Clinic¹, Arai Dental Clinic²)
- DP-21 広汎型慢性歯周炎患者に力のコントロールを考慮して歯周基本治療で良好な結果を得た長期症例
 ○日野 泰志
 (日野歯科医院)
 Long time good result case of considering control of force for chronic periodontitis patient with basic treatment
 ○Yasushi Hino
 (Hino Dental Clinic)
- DP-22 広汎型重度慢性歯周炎患者の上顎大白歯部根分岐部病変3度に歯根切除, トンネリング形成を行い, 積極的な天然歯の保存を試みた1症例
 ○佐藤 博久
 (与野駅前ヒロデンタルクリニック)
 A case report of attempting to preserve natural teeth by Root resection and Tunneling preparation for a severe chronic periodontal patient with the furcation involvement degree III.
 ○Hirohisa Sato
 (Yonoekimae Hiro Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-23 多数歯抜歯とインプラントを回避できた一症例
○日高 敏郎¹, 日高 恒輝^{1,2}, 菅原 礼子¹, 町田 有理¹, 益田 美沙輝¹
(日高歯科医院¹, 神奈川歯科大学口腔科学講座²)
A case that could avoid multiple tooth extraction and implant
○Toshiro Hidaka¹, Kouki Hidaka^{1,2}, Reiko Sugawara¹, Yuri Machida¹, Misaki Masuda¹
(Hidaka Dental Clinic¹, Department of Oral Science, Kanagawa Dental University²)
- DP-24 中等度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った一症例
○山崎 太士
(おと貝歯科)
A case of comprehensive treatment for a patient with moderate chronic periodontitis
○Taishi Yamasaki
(Otogai Dental Clinic)
- DP-25 自家骨移植を行った中等度慢性歯周炎患者の26年経過症例
○中家 麻里
(なかや歯科)
26-year observation results of a case of moderate chronic periodontitis treated with an autogenous bone graft
○Mari Nakaya
(Nakaya Dental Clinic)
- DP-26 薬剤性軽度歯肉増殖を伴う広汎型中等度慢性歯周炎に対し歯周組織再生療法を含む包括的歯周治療を行った1症例
○那須 真奈¹, 笠井 俊輔², 森川 暁¹, 中川 種昭¹
(慶應義塾大学病院歯科・口腔外科¹, 城山通りデンタルクリニック²)
A case report of comprehensive periodontal therapy including regenerative therapy for moderate generalized chronic periodontitis and mild drug-induced gingival overgrowth
○Mana Nasu¹, Shunsuke Kasai², Satoru Morikawa¹, Taneaki Nakagawa¹
(Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University¹, Shiroyama St. Dental Clinic²)
- DP-27 広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○唐木 俊英
(とうき歯科医院)
A case report of comprehensive periodontal treatment for chronic periodontitis.
○Toshihide Tohki
(Tohki Dental Clinic)
- DP-28 広汎型重度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った一症例
○吉村 理恵
(よしむら歯科医院)
A case report of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis
○Rie Yoshimura
(Yoshimura Dental Clinic)

- DP-29 複数の全身疾患を有する広汎型中等度歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○奥積 祐太
(慶應義塾大学病院医学部歯科口腔外科学教室)
A case report of moderate generalized chronic periodontitis treated with tissue regeneration therapy in patients with multiple systemic diseases
○Yuta Okudumi
(Keio University Hospital)
- DP-30 セメント質剥離を伴う重度慢性歯周炎に罹患した部位に歯周組織再生療法を行った3症例の予後
○山崎 厚作¹, 児玉 りか¹, 山崎 幹子^{2,3}, 高橋 慶壮¹
(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野¹, 奥羽大学大学院歯学研究科口腔病理学専攻², 奥羽大学歯学部附属病院³)
The prognosis of 3 cases suffered from severe chronic periodontitis with cemental tear in which regenerative periodontal therapy has been applied.
○Kosaku Yamazaki¹, Rika Kodama¹, Mikiko Yamazaki^{2,3}, Keiso Takahashi¹
(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry¹, Department of Oral Pathology, Ohu University, Graduate School of Dentistry², Ohu University Hospital³)
- DP-31 下顎左右大臼歯部へエムドゲインを用いた広汎性中等度慢性歯周炎への包括的治療の一症例
○長澤 雄宇
(古賀テクノガーデン歯科)
A case report of comprehensive treatment for moderate chronic periodontitis using Emdogain® to lower molars
○Yu Nagasawa
(Koga Techno Garden Dental Clinic)
- DP-32 広汎型重度慢性歯周炎患者の20年の経過
○川崎 輝子, 川崎 雅敏
(川崎歯科医院)
A case report of Generalized Chronic periodontitis for 20-years follow up
○Teruko Kawasaki, Masatoshi Kawasaki
(Kawasaki Dental Clinic)
- DP-33 再生療法を（細菌検査及びCTを活用し）歯性病巣感染の疑い患者に施術した長期症例
○松原 成年
(九州歯科大学)
The focal infection of tooth involved 28 years long time case
○Naritoshi Matsubara
(Kyushu Dental University)
- DP-34 根分岐部病変を含む広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行なった一症例
○中田 貴也, 重枝 浩弥, 藤本 京子, 藤原 梓, 田口 洋一郎, 梅田 誠
(大阪歯科大学 歯周病学講座)
A case report of periodontal regeneration therapy for generalized moderate chronic periodontitis with furcation involvement
○Takaya Nakata, Hiroya Shigeeda, Kyouko Fujimoto, Azusa Fujiwara, Yoichiro Taguchi, Makoto Umeda
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)

ポスター会場（第2日）

- DP-35 広汎型中等度慢性歯周炎に対して自家骨移植術を伴う歯周治療を行なった一症例
○吉田 茂, 板屋 朗, 中川 茉莉
(吉田しげる歯科)
A case report of periodontal therapy with autogenous bone graft for generalized moderate chronic periodontitis patient.
○Shigeru Yoshida, Akira Itaya, Mari Nakagawa
(Yoshida Dental Office)
- DP-36 慢性歯周炎患者にGTR法を行った13年経過症例
○景山 正登, 飯田 しのぶ, 田中 浩子, 佐藤 千春
(景山歯科医院)
A chronic periodontitis patient treated with GTR technique: A case report over 13 years
○Masato Kageyama, Shinobu Iida, Hiroko Tanaka, Chiharu Sato
(Kageyama Dental Clinic)
- DP-37 生活習慣病予防への意識改善につながった歯周治療の一症例
○青山 典生, 高瀬 雅大, 藤井 利哉, 三辺 正人
(神奈川歯科大学歯周病学)
A case report of periodontal treatment with consciousness for preventing lifestyle diseases
○Norio Aoyama, Masahiro Takase, Toshiya Fujii, Masato Minabe
(Division of Periodontology, Kanagawa Dental University)
- DP-38 慢性関節リウマチによる手指に運動障害を持つ広汎型重度慢性歯周炎患者の22年経過症例
○汲田 剛
(医療法人 汲田歯科医院)
A patient with a movement disorder in their fingers caused by rheumatoid arthritis has made 22 years progress with their generalized severe chronic periodontitis
○Tsuyoshi Kumita
(Kumita Dental Office)
- DP-39 歯周治療後に残存した動揺の改善と欠損修復のために開発した非侵襲性歯周補綴PSSD (PerioScramSplintDenture) の1症例
○野田 一樹¹, 富永 雄介¹, 豊田 大輔¹, 中井 大史¹, 仲里 尚倫¹, 島村 怜¹, 織田 祥太¹, 右田 柔志郎¹, 鬼頭 孝行¹, 伊東 隆利¹, 横田 誠²
(伊東歯科口腔病院¹, Yokota Dental Academy²)
A case of non invasive periodontal prosthesis PSSD, which was developed for fixation of tooth mobility and restoration of missing teeth remained after periodontal treatment
○Kazuki Noda¹, Yusuke Tominaga¹, Daisuke Toyoda¹, Daishi Nakai¹, Naomichi Nakazato¹, Ryo Simamura¹, Syota Oda¹, Jushiro Migita¹, Takayuki Kito¹, Takatoshi Itoh¹, Makoto Yokota²
(Itoh Dento Maxillofacial Hospital¹, Yokota Dental Academy²)

DP-40

開咬を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例

○小出 容子¹, 山口 徹太郎^{2,3}, 八幡 祥生⁴, 佐藤 祥子⁶, 鈴木 規元⁵, 槇 宏太郎³, 山本 松男¹(昭和大学歯学部歯周病学講座¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座
歯科矯正学部門², 昭和大学歯学部歯科矯正学講座³, 東北大学大学院歯学研究科口腔修
復学講座歯科保存学分野⁴, 昭和大学歯学部歯科保存学講座歯内治療学部門⁵, 昭和大学
歯科病院歯科衛生士室⁶)

A case report of interdisciplinary approach for a generalized severe chronic periodontitis with open bite.

○Yoko Koide¹, Tetsutarou Yamaguchi^{2,3}, Yoshio Yahata⁴, Shoko Sato⁶, Noriyuki Suzuki⁵, Koutarou Maki³, Matsuo Yamamoto¹(Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry¹, Division of
Orthodontics, Department of Oral Science Kanagawa Dental University Graduate
School², Department of Orthodontics, Showa University School of Dentistry³, Division
of Operative Dentistry, Department of Restorative Dentistry, Tohoku University
Graduate School of Dentistry⁴, Division of Endodontology, Department of Conservative
Dentistry, Showa University School of Dentistry⁵, Division of Dental Hygiene, Showa
University Dental Hospital⁶)

DP-41

広汎型中等度慢性歯周炎患者に歯周外科治療を行い良好にSPTへ移行した症例

○岩本 敏昌¹, 福岡 拓郎², 松井 正格², 牧草 一人²(岩本デンタルクリニック¹, 牧草歯科医院²)

A case of periodontal surgical treatment for a patient with generalized moderate chronic periodontitis

○Toshimasa Iwamoto¹, Takuo Hukuoka², Masanori Matsui², Kazuto Makigusa²
(Iwamoto Dental Clinic¹, Makigusa Dental Clinic²)

DP-42

歯周組織再生治療を応用し意図的再植術を行った症例報告

○山下 良太¹, 島川 由佳¹, 芝 美紗都¹, 森山 奈津子¹, 岩佐 明穂¹, 原田 博文², 伊藤 憲央³(山下良太歯科クリニック¹, 原田歯科², 神原歯科医院³)

The case report which performed the intentional replantation that I applied periodontum reproduction treatment to

○Ryota Yamashita¹, Yuka Shimakawa¹, Misato Shiba¹, Natsuko Moriyama¹, Akiho Iwasa¹, Hirofumi Harada², Norihisa Itoh³
(Yamashita Ryota Dental Clinic¹, Harada Dental Clinic², Kamihara Dental Clinic³)

DP-43

複数の検査を治療評価に使用した広汎型侵襲性歯周炎の一症例

○松田 真司¹, 長谷 由紀子², 栗原 英見¹(広島大学歯周病態学研究室¹, 静岡県立大学短期大学部²)

A case report of aggressive periodontitis using several examination for evaluation of treatment results

○Shinji Matsuda¹, Yukiko Nagatani², Hidemi Kurihara¹
(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health
Science¹, Department of Dental Hygiene, University of Shizuoka, Junior College²)

ポスター会場（第2日）

- DP-44 歯周治療による掌蹠膿疱症性骨関節炎症状の改善
○千葉 学¹, 村井 治¹, 中里 茉那美¹, 飯塚 章子¹, 遠藤 憲行², 昆 由美子³,
佐々木 大輔¹, 八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯科保存学講座歯周療法学分野¹, 遠藤歯科医院², 岩手医科大学附属病院
歯科医療センター歯科衛生部³)
A case report of palmoplantar pustulotic arthro-osteitis improved by periodontal treatment
○Manabu Chiba¹, Osamu Murai¹, Manami Nakasato¹, Akiko Iizuka¹, Noriyuki Endo²,
Yumiko Kon³, Daisuke Sasaki¹, Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry,
Iwate Medical University¹, Endo Dental Clinic², Dental Hygiene Section Iwate Medical
University Hospital Dental Center³)
- DP-45 全身疾患を有する咬合崩壊を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対する包括的歯周治療の10年経過
症例
○小松 康高, 奥田 一博, 多部田 康一
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野)
A clinical case report of comprehensive periodontal therapy for generalized severe chronic
periodontitis with occlusal trauma in patient with systemic disease: a 10-year follow-up
○Yasutaka Komatsu, Kazuhiro Okuda, Koichi Tabeta
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University
Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- DP-46 口臭を主訴とする患者に対し歯周外科処置により改善した一症例
○八島 章博^{1,2}, 長野 孝俊¹, 五味 一博¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 鶴見大学歯学部附属病院口腔機能診療科²)
A case of halitosis improved by periodontal surgery
○Akihiro Yashima^{1,2}, Takatoshi Nagano¹, Kazuhiro Gomi¹
(Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine¹,
Department of Clinical Pathophysiology, Tsurumi University Dental Hospital²)
- DP-47 二次性咬合性外傷を伴う重度慢性歯周炎患者への歯周組織再生治療の成功要因
○山本 直史¹, 新井 英雄², 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 国立療養所邑久光明園 歯科²)
Critical Success Factors of Periodontal Regenerative Therapy for a Severe Chronic
Periodontitis Patient with Secondary Occlusion Trauma
○Tadashi Yamamoto¹, Hideo Arai², Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Division of Dentistry,
National Sanatorium Oku-Komyoen²)
- DP-48 侵襲性歯周炎患者に包括的治療を行った8年経過症例
○北川原 聡
(北川原歯科医院)
Eight-years follow-up case of comprehensive treatment for patient with aggressive periodontitis
○Satoshi Kitagawara
(Kitagawara Dental Office)



- DP-49 根面のフラットニングにより修復物マージンの位置を改善した1症例
 ○安藤 和成¹, 佐藤 秀一²
 (医療法人社団和歯科医院¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座²)
 A case report of root flattening for improvement of crown margin
 ○Kazunari Ando¹, Shuichi Sato²
 (Kazu Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)
- DP-50 薄い歯肉のバイオタイプの患者に対し歯肉結合組織移植による根面被覆術を行った2症例
 ○今村 健太郎^{1,2}, 真下 ゆうこ¹, 関谷 栄³, 大須賀 豊⁴, 齋藤 淳^{1,2}
 (東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学口腔科学研究センター², 関谷栄歯科医院³, 大須賀歯科クリニック⁴)
 Root coverage with connective tissue graft for patients with thin gingival biotype: a report of two cases
 ○Kentarō Imamura^{1,2}, Yuko Mashimo¹, Sakae Sekiya³, Yutaka Osuka⁴, Atsushi Saito^{1,2}
 (Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College², Sekiya Sakae Dental Clinic³, Osuka Dental Clinic⁴)
- DP-51 咬合性外傷を伴った重度慢性歯周炎症例
 ○稲垣 伸彦
 (みどりが丘歯科クリニック)
 Periodontal Treatment in Chronic Periodontitis Involved Occlusal Trauma: A Case Report
 ○Nobuhiko Inagaki
 (Midorigaoka Dental Clinic)
- DP-52 咬合性外傷を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的歯周治療を行なった一症例
 ○小柳 達郎
 (九段デンタルクリニック)
 A case report of a severe generalized chronic periodontal patient with occlusal trauma treated with comprehensive periodontal therapy.
 ○Tatsuro Koyanagi
 (Kudan Dental Clinic)
- DP-53 広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行なった一症例
 ○宮田 昌和
 (医療法人社団デンタルオフィス下北沢)
 A case of comprehensive treatment for patients with generalized chronic periodontitis.
 ○Masakazu Miyata
 (Dental Office Shimokitazawa)
- DP-54 広汎型重度慢性歯周病患者に対し歯周基本治療のみで治療した1症例
 ○河合 治, 上田 重美, 後藤 香蓮
 (カワイ歯科クリニック)
 A case report of generalized severe chronic periodontitis treated with basic periodontal therapy.
 ○Osamu Kawai, Sigemi Ueda, Karen Gotou
 (Kawai Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-55 再生不良性貧血を伴った重度広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った1症例
○森川 暁¹, 渡辺 和也^{1,2}, 那須 真奈¹, 中川 種昭¹
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室¹, 渡辺矯正歯科²)
Comprehensive treatment of severe generalized chronic periodontitis in a patient with an aplastic anemia: A case report.
○Satoru Morikawa¹, Kazuya Watanabe^{1,2}, Mana Nasu¹, Taneaki Nakagawa¹
(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine¹, Watanabe Orthodontic Office²)
- DP-56 広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
○赤澤 恵子
(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野)
Treatment of severe generalized chronic periodontitis patient using periodontal regenerative therapy: a case report.
○Keiko Akazawa
(Department of Periodontology Tokyo Medical and Dental University (TMDU))
- DP-57 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して衛生管理しやすい口腔内環境を確立した症例
○田村 仁美^{1,2}, 清水 明美^{2,4}, 伊東 孝⁵, 伊東 有希², 河野 隆幸⁶, 高柴 正悟³
(内藤歯科医院¹, 岡山大学病院歯周科², 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野³, 国立療養所長島愛生園⁴, 厚生労働省 医政局 経済課 医療機器政策室⁵, 岡山大学病院総合歯科⁶)
Establishment of oral environment for hygiene management: a patient with generalized moderate chronic periodontitis
○Hitomi Naito-Tamura^{1,2}, Akemi Shimizu^{2,4}, Takashi Ito⁵, Yuki Shinoda-Ito², Takayuki Kono⁶, Shogo Takashiba³
(Naito Dental Clinic¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital², Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences³, National Sanatorium Nagashima-Aiseien⁴, Office of Medical Devices Policy, Economic Affairs Division, Health Policy Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare⁵, Comprehensive Dental Clinic, Okayama University Hospital⁶)
- DP-58 歯間乳頭を喪失した患者に対して歯間乳頭再建術を行なった一症例
○芳賀 剛
(芳賀歯科・矯正歯科クリニック)
A case report of interdental papillary reconstruction for a patient who lost interdental papilla
○Takeshi Haga
(Haga Dental & Orthodontic Clinic)
- DP-59 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して切除療法と歯周組織再生療法を行った一症例
○武井 宣暁
(武井歯科医院)
A case report : Resective therapy and Periodontal regenerative therapy for generalized moderate chronic periodontitis
○Noriaki Takei
(Takei Dental Clinic)

- DP-60 臼歯部咬合崩壊を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者対し、インプラント治療および移植歯を用いた歯周補綴により包括的治療を行った3年経過症例
○谷口 陽一
(谷口歯科医院)
A 3 years case report of comprehensive treatment using implant and periodontal prosthesis with an auto-transplantation for a severe periodontitis and posterior bite collapse patient.
○Yoichi Taniguchi
(Taniguchi Dental Clinic)
- DP-61 重度広汎型慢性歯周炎に対して、自家骨移植術とFGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法を行った一症例
○大塚 健司^{1,2}, 隅田 聖雄¹, 高田 明比古¹, 大塚 雅仁¹, 脇田 麻理¹, 田口 洋一郎², 梅田 誠²
(大塚歯科クリニック¹, 大阪歯科大学歯周病学講座²)
A case of periodontal tissue regeneration therapy using autologous bone grafting and FGF-2 preparation for severe diffuse chronic periodontitis
○Kenji Otsuka^{1,2}, Masao Sumida¹, Akihiko Takada¹, Masato Otsuka¹, Mari Wakita¹, Youitiro Taguchi², Makoto Umeda²
(Otsuka Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Osaka Dental University²)
- DP-62 遺伝子組換えヒト塩基性線維芽細胞増殖因子（FGF-2）製剤を用いて歯周組織再生療法を行った13年経過症例
○三浦 真由美
(歯科・かずクリニック)
A thirteen-years follow up case report of periodontal regeneration therapy with basic fibroblast growth factor (FGF-2)
○Mayumi Miura
(Kazu Dental Clinic)
- DP-63 重度歯周炎罹患歯に対し、脱タンパク牛骨ミネラルおよびエナメルマトリックスタンパクを併用した歯周組織再生療法を行い、良好な治療結果が得られた2症例
○高尾 康祐, 柴戸 和夏穂, 笹田 雄也, 船越 史子, 日高 祥吾, 周藤 巧, 安藤 悠, 石井 梨紗, 舩川 和彦, 久芳 瑛史, 安西 泰規, 安藤 武明, 白重 良, 船越 栄次
(船越歯科歯周病研究所)
Case report : Clinical outcomes following regenerative therapy using deproteinized bovine bone mineral combined with enamel matrix derivative for severe periodontitis
○Kousuke Takao, Wakaho Shibato, Yuya Sasada, Fumiko Funakoshi, Shogo Hidaka, Takumi Suto, Haruka Ando, Risa Ishii, Kazuhiko Hijikawa, Eiji Kuba, Yasunori Anzai, Takeaki Ando, Ryo Shirashige, Eiji Funakoshi
(Funakoshi Research Institute of Clinical Periodontology)

ポスター会場（第2日）

- DP-64 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、歯周組織再生療法とインプラント治療を行った17年経過症例
○柴戸 和夏穂, 笹田 雄也, 高尾 康祐, 船越 史子, 日高 祥吾, 周藤 巧, 安藤 悠, 石井 梨紗, 舩川 和彦, 安藤 武明, 久芳 瑛史, 安西 泰規, 白重 良, 船越 栄次
(船越歯科歯周病研究所)
Severe chronic periodontitis treated with periodontal regenerative and implant therapy : A 17-years case report
○Wakaho Shibato, Yuya Sasada, Kosuke Takao, Fumiko Funakoshi, Shogo Hidaka, Takumi Suto, Haruka Ando, Risa Ishii, Kazukiho Hijikawa, Takeaki Ando, Eiji Kuba, Yasunori Anzai, Ryo Shirashige, Eiji Funakoshi
(Funakoshi Research Institute of Clinical Periodontology)
- DP-65 広範型重度慢性歯周炎患者に対してエナメルマトリックスタンパクと自家骨移植を併用した歯周組織再生療法ならびに歯周補綴を行い、良好に経過した一症例
○笹田 雄也, 柴戸 和夏穂, 高尾 康祐, 日高 祥吾, 船越 史子, 周藤 巧, 安藤 悠, 石井 梨紗, 舩川 和彦, 安藤 武明, 久芳 瑛史, 安西 泰規, 白重 良, 船越 栄次
(船越歯科歯周病研究所)
A case report of periodontal regenerative therapy utilizing enamel matrix protein and autogenous bone graft and periodontal prosthesis for generalized chronic severe periodontitis.
○Yuya Sasada, Wakaho Shibato, Kosuke Takao, Shogo Hidaka, Fumiko Funakoshi, Takumi Suto, Haruka Ando, Risa Ishii, Kazuhiko Hijikawa, Takeaki Ando, Eiji Kuba, Yasunori Anzai, Ryo Shirashige, Eiji Funakoshi
(Funakoshi Research Institute of Clinical Periodontology)
- DP-66 広汎型侵襲性歯周炎患者における約15年間の治療経過とSPTを通して学んだこと
○牧草 一人, 福岡 拓郎, 井辻 佐知
(牧草歯科医院)
15 years treatment period in patient with generalized aggressive periodontitis and what we learned through SPT
○Kazuto Makigusa, Takuo Fukuoka, Sachi Itsuji
(Makigusa Dental Clinic)
- DP-67 インプラント周囲粘膜に歯周形成外科を行い清掃性の改善を図った1症例
○金子 創, 福田 修二, 金子 智, 金子 至
(医療法人創志会 金子歯科医院)
Periodontal plastic surgery on the peri-implant mucosa to improve cleanability.
○Hajime Kaneko, Shuji Fukuda, Tomo Kaneko, Itaru Kaneko
(Medical Corporation Soushikai, Kaneko Dental Clinic)
- DP-68 遊離歯肉移植術を行った1症例
○金森 行泰¹, 林 沙弥香¹, 正島 光次郎¹, 小林 博², 小川 智久³, 多保 学⁴, 石井 道勇³
(かなもり歯科クリニック¹, 表参道小林デンタルクリニック², 日本歯科大学附属病院総合診療科³, たば歯科医院⁴)
A case of free gingival graft
○Yukiyasu Kanamori¹, Sayaka Hayashi¹, Kojiro Shojima¹, Hiroshi Kobayashi², Tomohisa Ogawa³, Manabu Tabo⁴, Mititake Ishii³
(Kanamori Dental Clinic¹, Omotesando Kobayashi Dental Clinic², Department of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital³, Tabo Dental Clinic⁴)

- DP-69 抜歯に同意しなかった患者の24年経過報告
○田ヶ原 昭弘
(歯科サンセール)
24 years report of a patient who did not agree with tooth extraction
○Akihiro Tagahara
(Sincere Dental Office)
- DP-70 臼歯部咬合支持の喪失を伴う広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○楠 侑香子
(東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部)
A case report of generalized severe chronic periodontitis with loss of molar occlusal support.
○Yukako Kusunoki
(Oral Diagnosis and General Dentistry, Dental Hospital, Tokyo Medical and Dental University)
- DP-71 広汎型重度歯周炎患者に非外科的歯周治療を行った16年経過報告
○中野 宏俊, 時下 萌衣
(ナカノ歯科医院)
A 16-year case report of a non-surgically treated patient with generalized severe periodontitis
○Hirotoshi Nakano, Mei Tokishita
(Nakano Dental Clinic)
- DP-72 根尖近くまで歯周炎が進行した, 上顎側切歯に対して歯周組織再生療法を行った症例
○廣瀬 泰之
(有楽歯科)
Periodontal regeneration treatment with FGF-2 for severely compromised teeth by attachment loss to the apex
○Taishi Hirose
(Yuuraku Dental Office)

歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-15

- HP-01 SRP後に発熱を繰り返した重度慢性歯周炎患者の一症例
○長谷 由紀子¹, 松田 真司², 江村 有紀³, 中岡 美由紀³, 栗原 英見²
(静岡県立大学短期大学部 歯科衛生学科¹, 広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学分野², 広島大学病院 診療支援部 歯科衛生部門³)
A case report that Severe chronic periodontitis patient who repeated fever after SRP
○Yukiko Nagatani¹, Shinji Matsuda², Yuki Emura³, Miyuki Nakaoka³, Hidemi Kurihara²
(Department of Dental Hygiene, University of Shizuoka, Junior College¹, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University², Department of Dental Hygiene, Hiroshima University Hospital³)
- HP-02 保存不可能といわれた咬合性外傷を伴う侵襲性歯周炎患者の19年間の経過症例
○村山 智子, 水野 絢葉, 沖田 奈々葉, 新谷 麻美, 岩田 早苗, 山村 真由美, 東川 久代, 井駒 由利子
(金沢医科大学病院 医療技術部 口腔衛生チーム)
A 19-year follow-up case of invasive periodontitis patients with unsavable occlusal trauma
○Tomoko Murayama, Ayana Mizuno, Nanaha Okida, Asami Sintani, Sanae Iwata, Mayumi Yamamura, Hisayo Higasikawa, Yuriko Ikoma
(Kanazawa Medical University Hospital)

ポスター会場（第2日）

- HP-03 コミュニケーションの取り方を変えることで患者の行動変容がおきた広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○細波 由里¹, 鶴飼 孝², 山下 恭徳³, 坂井 謙三¹, 副島 太悟¹
(まき歯科¹, 長崎大学病院医療教育開発センター², 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野³)
A case of chronic periodontitis inducing patient's behavior modification by changes of communication
○Yuri Saiha¹, Takashi Ukai², Yasunori Yamashita³, Kenzo Sakai¹, Taigo Soejima¹
(Maki Dental Clinic¹, Medical Education Development Center, Nagasaki University Hospital², Department of Periodontology and Endodontology, Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki University³)
- HP-04 歯列不正を伴う広汎型侵襲性歯周炎への対応
一周産期前後における歯周疾患患者への配慮を中心に—
○川野 彩子¹, 坂本 耕一¹, 牧草 一人²
(坂本歯科医院¹, 牧草歯科医院²)
A case report of Generalized aggressive periodontitis with malocclusion -Focusing on periodontal considerations before and after perinatal period-
○Ayako Kawano¹, Kouichi Sakamoto¹, Kazuto Makigusa²
(Sakamoto Dental Clinic¹, Makigusa Dental Clinic²)
- HP-05 糖尿病患者を対象とした歯科衛生士による多職種連携の強化
○江村 有紀¹, 小園 知佳¹, 加治屋 幹人², 臺信 花菜¹, 武田 恵理¹, 池田 早織¹, 新谷 智章³, 中岡 美由紀¹, 藤田 剛², 栗原 英見²
(広島大学病院診療支援部歯科部門¹, 広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室², 広島大学病院口腔検査センター³)
Dental hygienists may enforce the interprofessional collaboration on diabetic therapy.
○Yuki Emura¹, Chika Kozono¹, Mikihiro Kaziya², Kana Dainobu¹, Eri Takeda¹, Saori Ikeda¹, Tomoaki Shintani³, Miyuki Nakaoka¹, Tsuyoshi Fuzita², Hidemi Kurihara²
(Hiroshima University Hospital Central Clinical Divisions Dental Section¹, Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences Department of Periodontal Medicine², Hiroshima University Hospital Center of Oral Examination³)
- HP-06 良好な信頼関係と歯周治療によって得られた限局型重度慢性歯周炎の改善が、全身健康への行動変容に寄与した一症例
○亀田 麻未, 鈴木 基之
(公益財団法人ライオン歯科衛生研究所)
A case in which improvement of localized severe chronic periodontitis obtained by good trust relationship and periodontal treatment contributed to behavioral change to general health
○Asami Kameda, Motoyuki Suzuki
(The Lion Foundation for Dental Health)

- HP-07 岡山市「妊婦パートナー歯科健診」を利用した歯周病予防の取り組み 第2報
 ○石田 房子¹, 芝野 恭子¹, 佐々木 知津¹, 中川 真奈美¹, 中村 心², 大森 一弘²,
 徳善 真砂子^{1,2}, 滝川 雅之¹
 (医療法人緑風会三宅ハロー歯科¹, 岡山大学病院歯周科²)
 The preventive approach of periodontal disease using the Okayama-city's dental health check
 for pregnant women and their partners. Part 2
 ○Fusako Ishida¹, Kyoko Shibano¹, Chizu Sasaki¹, Manami Nakagawa¹, Shin Nakamura²,
 Kazuhiro Omori², Masako Tokuzen^{1,2}, Masayuki Takigawa¹
 (Miyake Hello Dental Clinic¹, Department of Periodontics & Endodontics, Okayama
 University Hospital²)
- HP-08 歯周基本治療によって改善した口腔扁平苔癬の一症例
 ○志摩 沙耶佳, 田中 吏絵, 増田 紗耶, 中山 敬介, 林田 裕貴, 柏谷 亘輝,
 金子 高士
 (福岡歯科大学口腔医療センター)
 A case of oral lichen planus improved by initial periodontal therapy
 ○Sayaka Shima, Rie Tanaka, Saya Masuda, Keisuke Nakayama, Hiroki Hayashida,
 Koki Kashiwatani, Takashi Kaneko
 (Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College)
- HP-09 歯周治療の経過に伴う口腔内環境の変化に対応した口腔清掃指導
 ～全顎的に歯周外科を行った広汎型重度慢性歯周炎の一症例～
 ○豊福 つくし, 田中 吏絵, 草場 裕美, 古瀬 恵, 土橋 佑基, 中村 恵子, 古賀 千尋,
 金子 高士
 (福岡歯科大学口腔医療センター)
 Oral cleaning instruction corresponding to changes of oral environment in the course of
 periodontal treatment
 ○Tsukushi Toyofuku, Rie Tanaka, Hiromi Kusaba, Megumi Kose, Yuki Tsuchihashi,
 Keiko Nakamura, Chihiro Koga, Takashi Kaneko
 (Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College)
- HP-10 自己効力感を高めることで良好な信頼を築いた慢性歯周炎患者の10年経過症例
 ○東郷 夕起子¹, 迫田 賢二², 中村 梢³, 下田平 貴子¹, 野口 和行³
 (鹿児島大学病院臨床技術部歯科衛生部門¹, さな歯科クリニック², 鹿児島大学大学院医
 歯学総合研究科³)
 A 10-year follow-up case of a chronic periodontitis patient with whom a good trust-based
 relationship has been built by enhancing self-efficacy
 ○Yukiko Tougou¹, Kenji Sakoda², Kozue Hasegawa-Nakamura³, Takako Simotahira¹,
 Kazuyuki Noguti³
 (Division of Clinical Engineering, Department of Dental Hygiene, Kagoshima University
 Hospital¹, Sana Dental Culinic², Kagoshima University Graduate School of Medical and
 Dental Sience³)
- HP-11 歯周基本治療で改善の見られた広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
 ○加地 京香, 藤村 千恵, 大石 美佳, 大石 慶二
 (大石歯科クリニック)
 A case report of generalized moderate chronic periodontitis improved by initial preparation
 ○Kyoka Kaji, Chie Fujimura, Mika Oishi, Keiji Oishi
 (Oishi Dental Clinic)

ポスター会場・展示会場（第2日）

- HP-12 患者自身が口腔内状態を把握することでモチベーションの向上がみられた一症例
○藤村 千恵, 加地 京香, 大石 美佳, 大石 慶二
(大石歯科クリニック)
A case report of a periodontitis patient who motivated through understanding his own oral conditions
○Chie Fujimura, Kyoka Kaji, Mika Oishi, Keiji Oishi
(Oishi Dental Clinic)
- HP-13 厳密な歯間清掃を含む歯周基本治療により改善した限局型重度慢性歯周炎の一症例とその治療反応性
○竹松 未紗, 加藤 大明, 加藤 雄大
(北欧歯科)
A case of localized severe chronic periodontitis improved by non-surgical therapy including meticulous interdental cleaning and its treatment response
○Misa Takematsu, Hiroaki Kato, Takahiro Kato
(Hokuoh Shika)
- HP-14 非外科的歯周治療により改善がみられた薬物性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎患者の1症例
○江部 由佳梨¹, 迫田 賢二³, 川上 克子², 下田平 貴子¹, 野口 和行²
(鹿児島大学病院臨床技術部歯科衛生部門¹, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科², さな歯科クリニック³)
A case report of chronic periodontitis patient with drug-induced gingival overgrowth improved with non-surgical periodontal treatment
○Yukari Ebe¹, Kenji Sakoda³, Yoshiko Kawakami², Takako Shimotahira¹, Kazuyuki Noguchi²
(Division of Clinical Engineering, Department of Dental Hygiene, Kagoshima University Hospital¹, Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences², Sana Dental Clinic³)
- HP-15 高機能歯みがきジェルの象牙質における侵襲性とステイン除去性の評価
○横沼 久美子, 山中 克之, 熊谷 知弘
(株式会社ジーシー)
Evaluation of stain removability and invasiveness against dentin by high functional gel toothpaste
○Kumiko Yokonuma, Katsuyuki Yamanaka, Tomohiro Kumagai
(GC Corporation)

展示会場（西日本総合展示場新館 1F B展示場）

企業展示（8：30～17：00）